







もくじ

1. 安全上の注意	3
2. 本製品の紹介	5
2.1. 製品の概要及び特徴	5
2.2. 本製品の構成	6
2.3. 本体名称及び機能	7
2.4. 設置方法	10
3. 詳細機能の使用法	16
3.1. DIP スイッチ設定方法	16
3.2. プロトコルの変更方法	17
3.3. AAddress DIP Switch 設定方法	18
3.4. OSD メニュー	19
3.4.1. OSD メニュー制御方法	19
3.4.2. 各メニューの機能説明	20
3.4.3. キーボード独自の機能を利用した機能の設定と実行/削除	37
3.4.4. OSD メッセージの詳細説明	41
4. 本製品の寸法	44
5. 系統図	45
6. 本製品の仕様	47




1. 注意事項

いつも弊社の製品を御愛用頂き有難うございます。
製品を設置する前に設置及び使用説明を御覧になってから使用して下さい。

設置するときの注意事項

設置の前に次の事項をよくお読みの上設置して下さい。 次のような場所には設置を避けて下さい。	
	<input type="checkbox"/> 高温または低温の場所 → 40℃以上であるか -5℃以下の場所には、製品の性能が低下し、故障の原因になります。
	<input type="checkbox"/> 雨、雪または湿気の多いところ → 製品の内部に湿気や水、その他の液体類が入ると故障の原因になりますので避けて下さい。
	<input type="checkbox"/> 油類やガスのあたるところ → 製品に油や液体またはガスが入ると故障の原因になりますので避けて下さい。
	<input type="checkbox"/> 振動や衝撃のあるところ → 設置場所が振動などのブレや外部の衝撃が与えられるのは、製品の故障の原因になります。
	<input type="checkbox"/> 直射日光や外部に露出がされているところ → 強い直射日光や環境の変化が激しい野外の設置すると製品の故障の原因になります。
	<input type="checkbox"/> 高周波(RF)、電力線と隣接しているところ → マイクロ波通信機器、送電線周辺の強い電磁波が発生する付近に設置すると製品の故障の原因になります。

使用時の注意事項

設置の前に次の事項をよくお読みの上設置して下さい。 次のような場所には設置を避けて下さい。	
	<input type="checkbox"/> 分解したり異物を入れないで下さい。 → 製品を分解したり金属物などの異物が入ると故障の原因になります。
	<input type="checkbox"/> 設置する前に電源をOFFにして下さい。 → 設置する前に使用電源の電圧を確認し電源スイッチをONして下さい。
	<input type="checkbox"/> 強い衝撃や操作をしないで下さい。 → 製品に強い衝撃やボタン、端子などに無理な力を加えると故障の原因になります。 (ジョイスティックの場合、左右のズームに強い力を加えると破損の恐れがありますので注意して下さい。)



This product has been designed and manufactured in accordance with the harmonized European standards, following the provisions of the below stated directives.

Electromagnetic Compatibility Directive 89/336/EEC(EN61000-3-2:1995, EN61000-3-3:1995, EN50081-1:1992, EN50082-1:1997)

This device complies with part 15 of the fcc rules operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference and (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation

注意)

- ① 定格(AC24 1.5A以上) アダプタを使用してください。
- ② アダプタのカメラ側は絶対に延長しないで下さい。
- ③ 必ず延長をする場合には最大40mまで可能であり、18AWG(1.0mm)以上の厚さのケーブルを使用してください。
- ④ 供給されたアダプタは1台のカメラのみ使用してください。
- ⑤ 複数台のカメラを接続する場合には、別のパワーサプライを使用して下さい。

2. 製品の紹介

2.1. 製品の概要及び特徴

- 概要 -

本機器はFull HD HD-SDI Speed Domeカメラとしてさまざまな監視機能が搭載されており、ビルやデパートなどのインテリアとの調和が必要な場所での使用のためのエレガントなデザインで設計されました。また、True Day & Night機能の搭載でさらに効果的な監視が可能です。



- 特徴 -

- 2メガ Full-HD(1080p)をサポートしているスピードドームカメラ
- 光学 20倍ズーム, デジタル 8倍ズーム
- 電子的な感度向上で、最低照度 0.0001Lux(DSS Control)を実装
- ICR DAY & Night 機能が搭載され、夜間には B/W mode (0.1 Lux)に切り替え
- ノイズ減衰機能(DNR)
- モーション検出機能、プライバシーゾーンの設定可能
- さまざまな監視機能
プリセット(255), グループ(8), ツアー トレース Spiral
- ファンとヒータを動作して本体内外の温度さによる湿気を除去
- アラームやセンサーと連動してその位置に自動的に移動
- RS422/485 遠隔制御
- Auto Tilt 機能搭載 (自動 180° 回転)
- 違法駐停車取り締まり、ビル、官公庁の室内外に適している

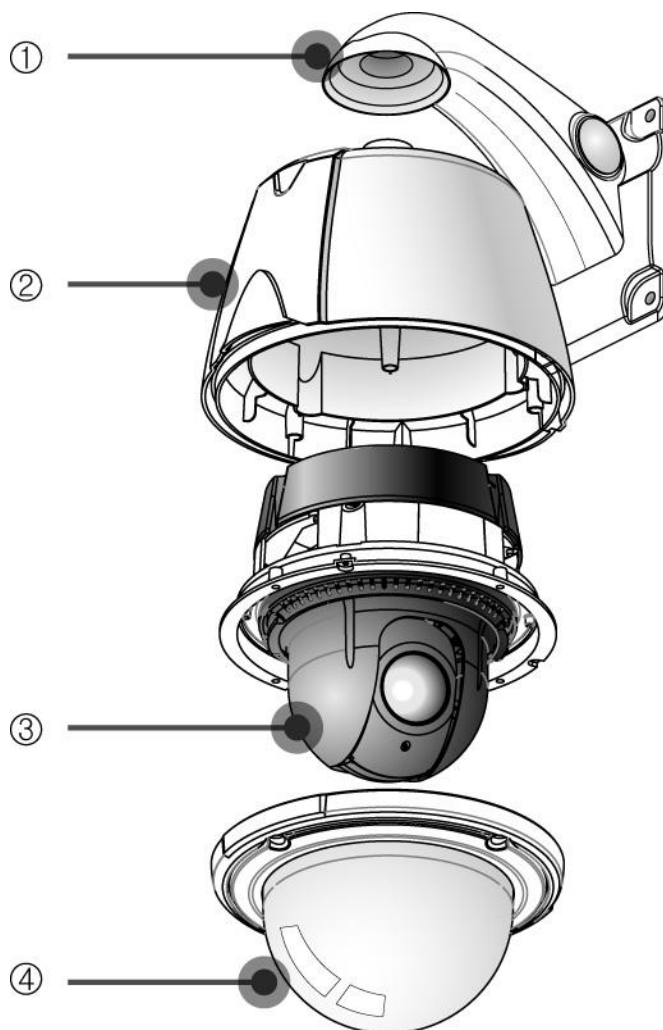
2.2. 製品の構成

本製品は以下のような構成物になっています。

カメラ本体	1台	
壁付型ブラケット	1個	
アダプター (Power Cable & SMPS AC24V 2.5A Adapter)	1個	
ブラケットBlank Rubber	2個	

2.3. 各部の名称及び機能

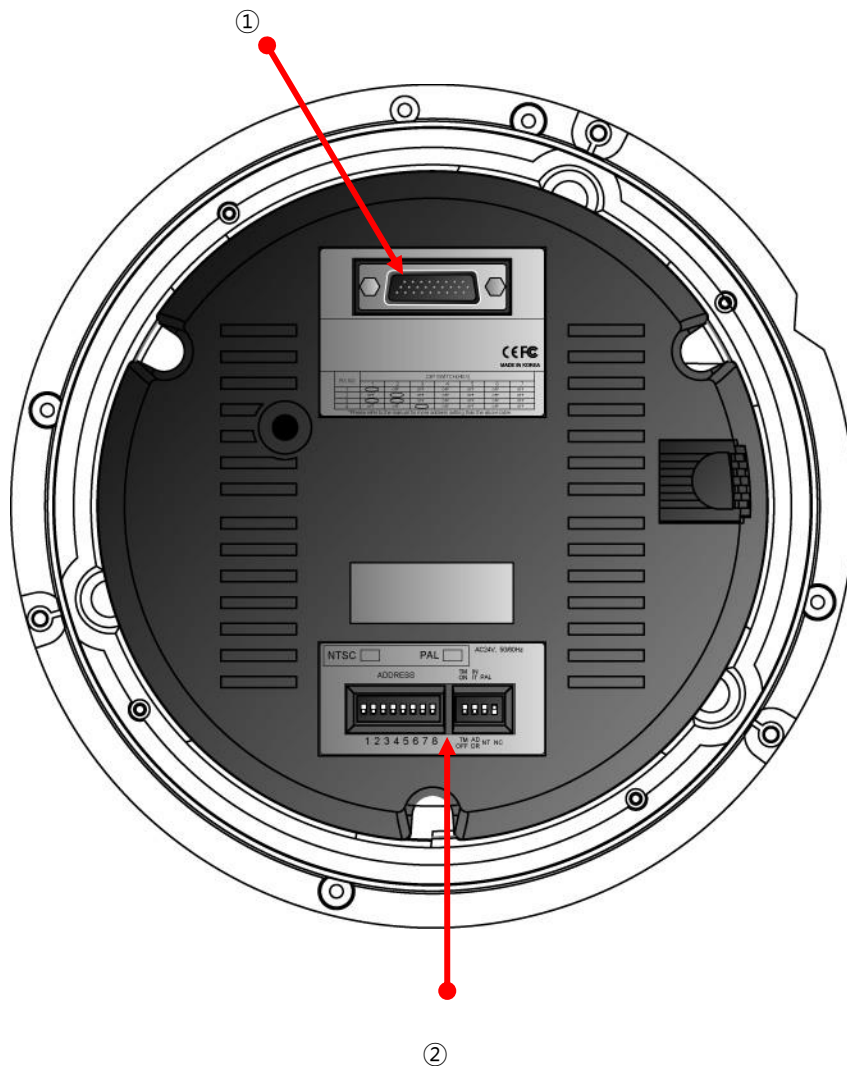
- 外部 -



区 分	名 称	機能説明
①	壁付型ブラケット	壁に取り付け可能なブラケット
②	カメラハウジング	カメラを内蔵することができるBODY
③	PTZ カメラ本体	PTZ(Pan/Tilt/Zoom)機能内蔵のカメラ
④	ドームカバー	レンズ、カメラ本体を保護する透明カバー

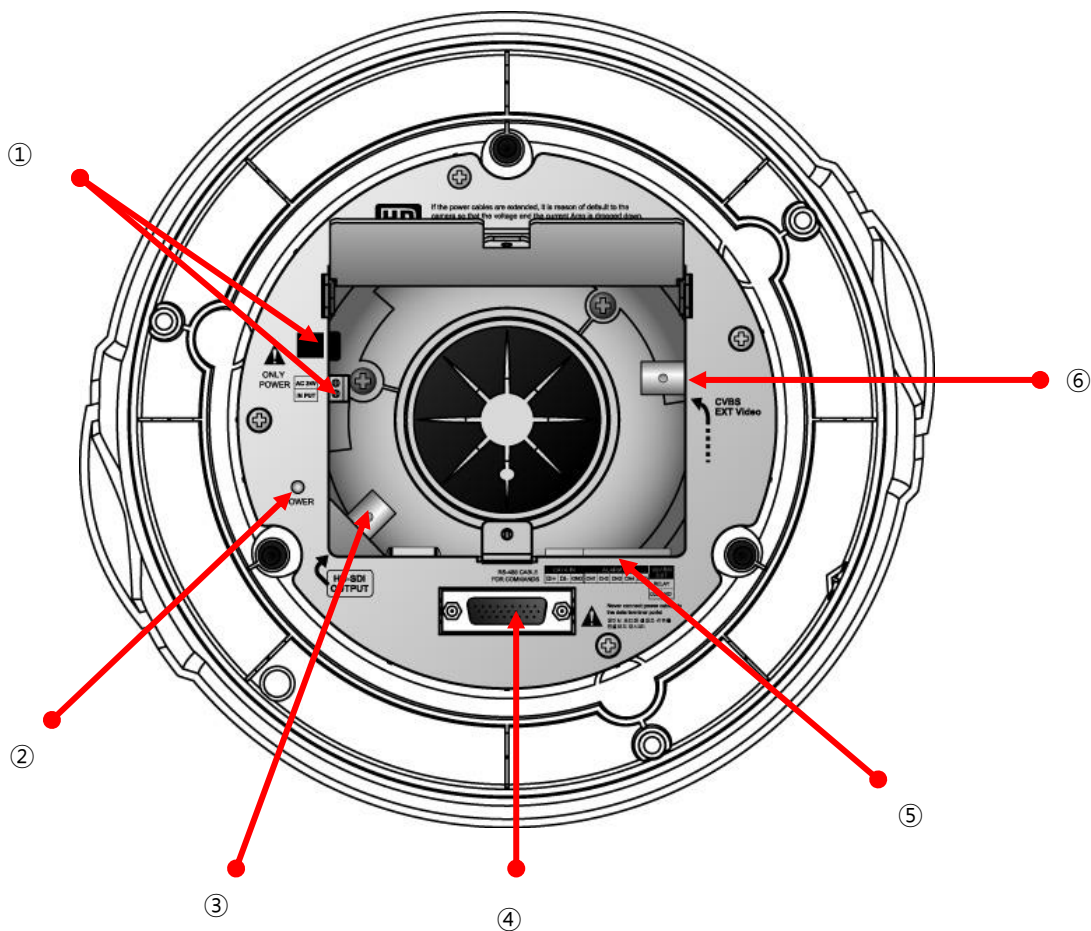
- 内部 -

システムベース



区分	名称	機能説明
①	26ピンD-SUB 端子(Male)	端子台接続端子
②	DIP スイッチ(1~8)	: アドレス 設定スイッチ
	DIP スイッチ(1~4)	: 設定スイッチ

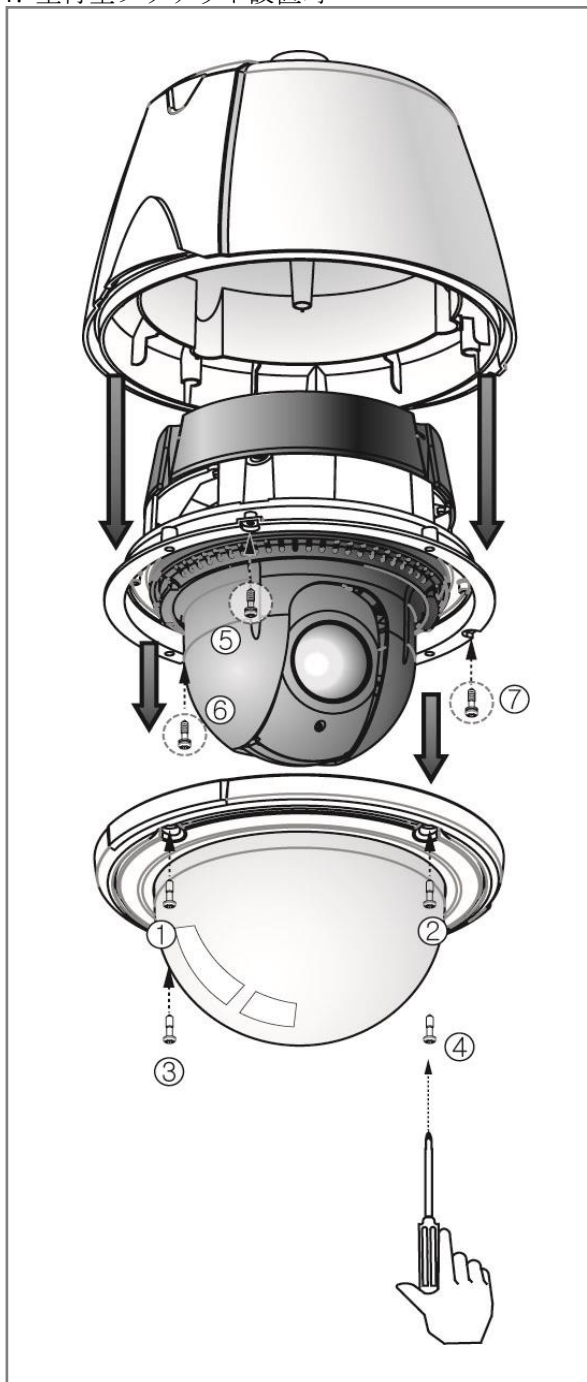
内部



区分	名称	機能説明
①	電源端子	AC 24 V 2.5A Power 入力端子
②	パイロットランプ	電源が入ると点灯
③	HD-SDI 端子	HD-SDI 映像出力端子
④	26ピンD-SUB端子(Female)	PTZ カメラと接続している端子
⑤	通信, ALARM 入出力端子	RS-485 PTZ 制御通信及びALARM 入出力端子
⑥	外部映像出力端子	CVBS映像出力です

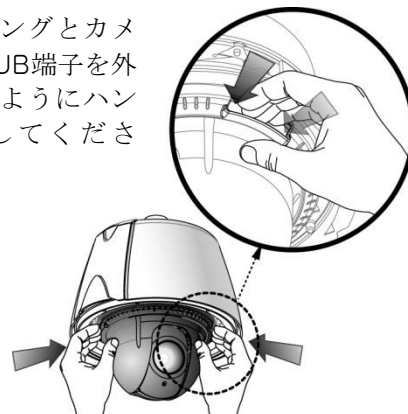
2.4. 設置方法

1. 壁付型ブラケット設置時

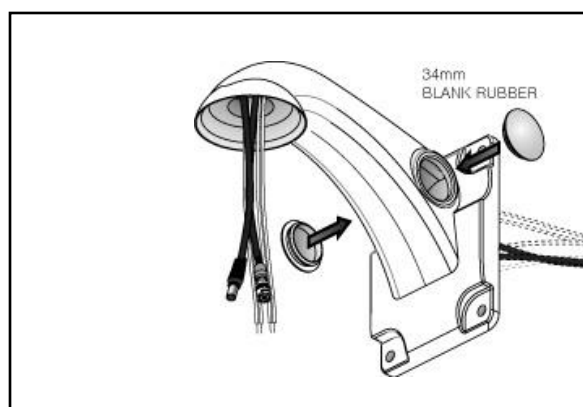


- ① 本体カバーのネジ(4個)を外します。そのままカバーを引っ張ると下部カバーが外れます。カメラユニットのネジ(3個)を外します。軽く引っ張るとカメラユニットが外れます。(各ネジは落下防止ネジなので、完全には外れません。)

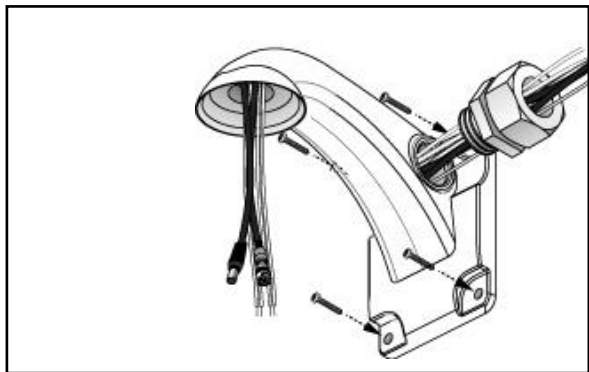
注意 ハウジングとカメラ本体のD-SUB端子を外す時には図のようにハンドルを使用してください。



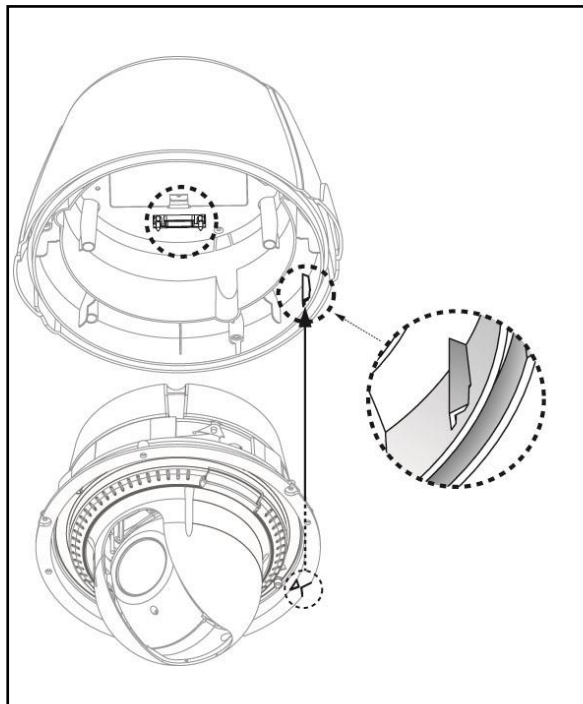
ー カメラ本体を持って抜いたり、結束させると、故障の原因になります。



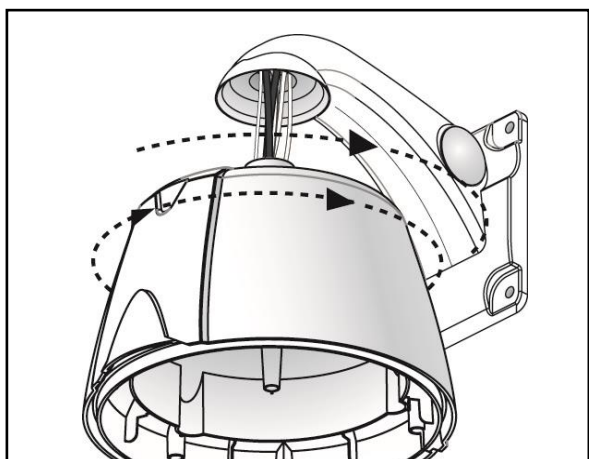
- ②-1. ブラケットに配線を入れてから4個のネジで固定し横の穴は34mm BLANK RUBBERで防いでください。



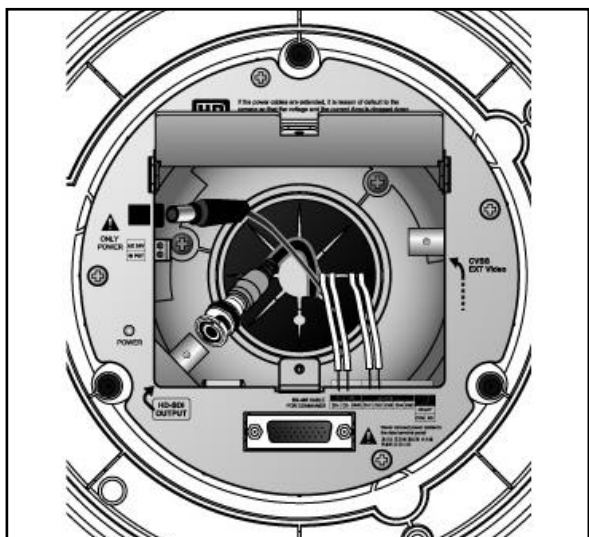
③-2. コンクリート構造物設置する場合は図のように配線をしてからTAB/P1/11"フレキシブルコネクタ(28")を締結してください。



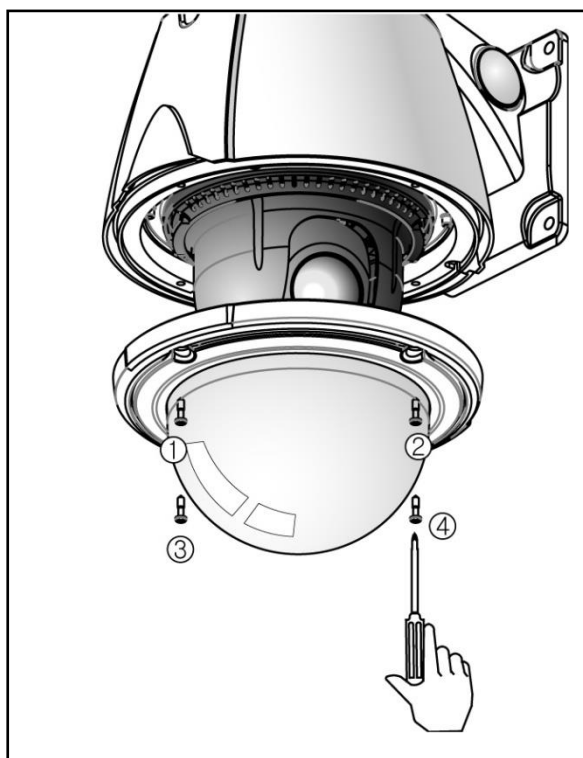
⑥ ハウジングとカメラ本体を再締結します。この時D-SUB端子をして、本体の上とハウジングの三角マークを合わせて図のように結合してください。



④ ハウジングを 壁付型ブラケットに図と同じ方向に回して締結してください。

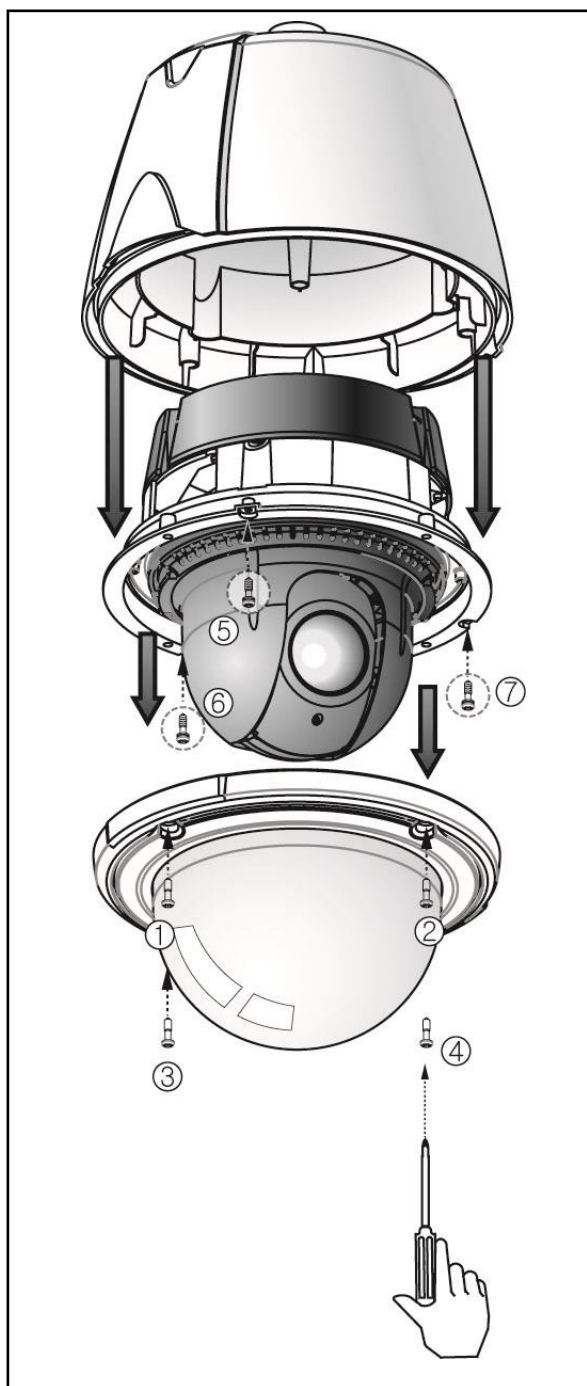


⑤ ハウジング内部のカバーを開けて各配線を連結します。

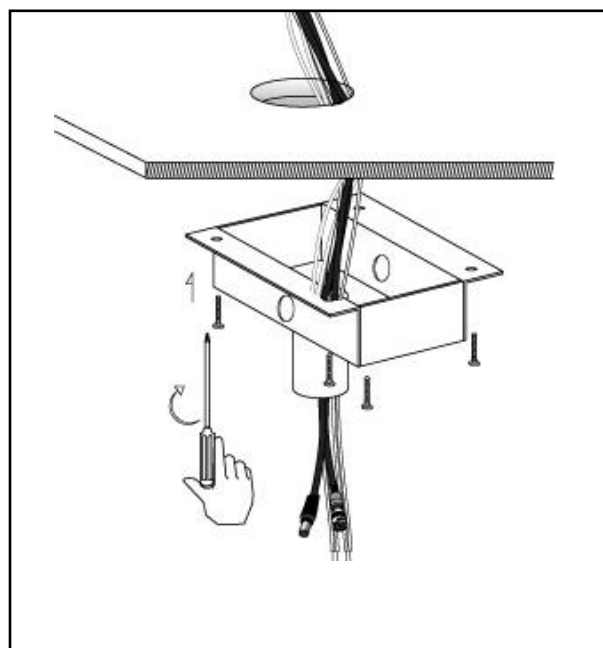


⑦ 透明カバーを取り付けします。

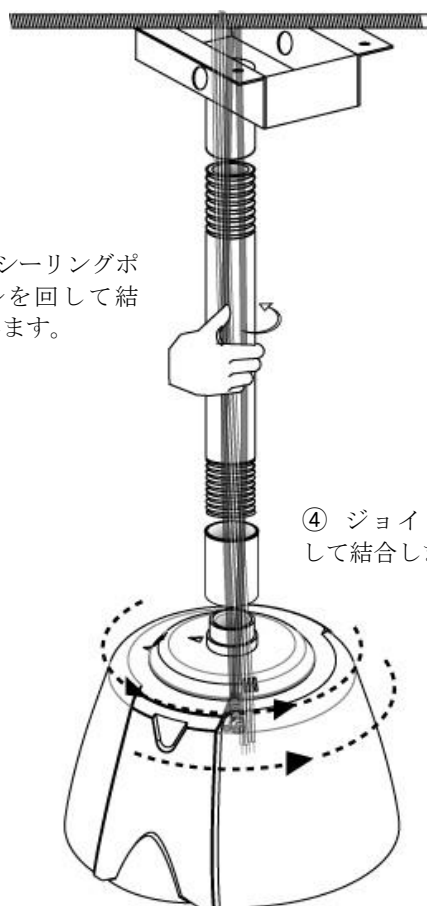
2. 天井型ブラケットの設置時



① 本体カバーのネジ(4個)を外します。そのままカバーを引っ張ると下部カバーが外れます。カメラユニットのネジ(3個)を外します。軽く引っ張るとカメラユニットが外れます。(各ネジは落下防止ネジなので、完全には外れません。)



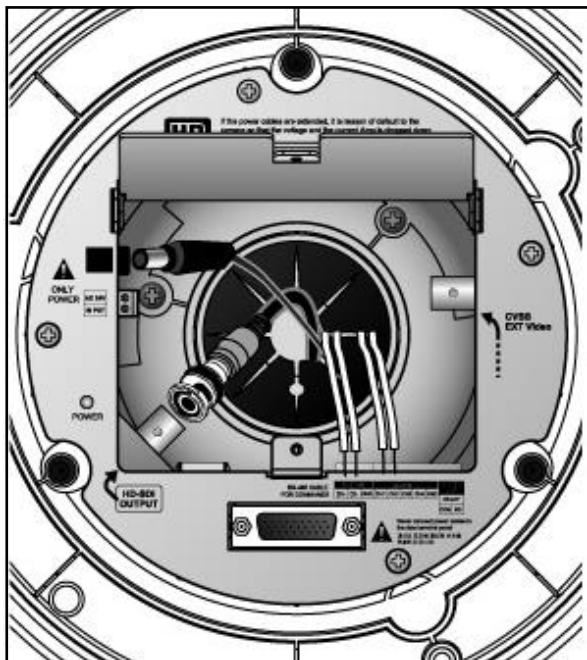
② ポールボックスを天井に付けます



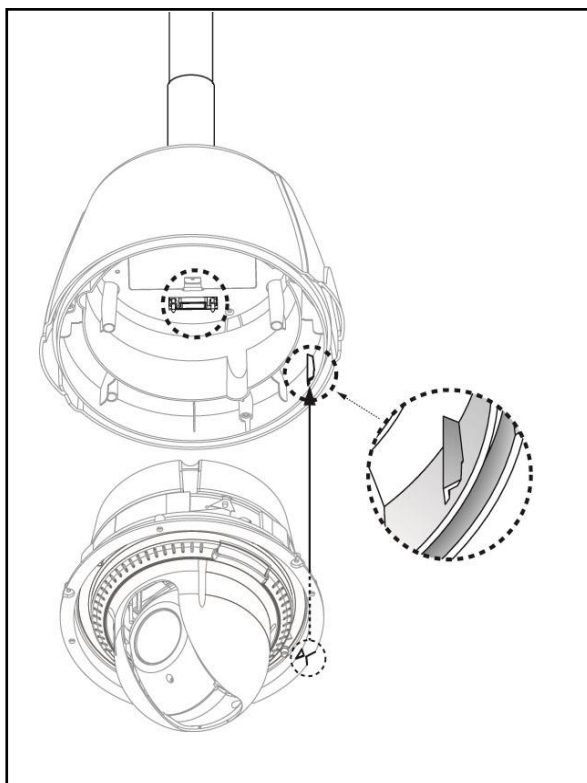
③ シーリングボールを回して結合します。

④ ジョイントを回して結合します。

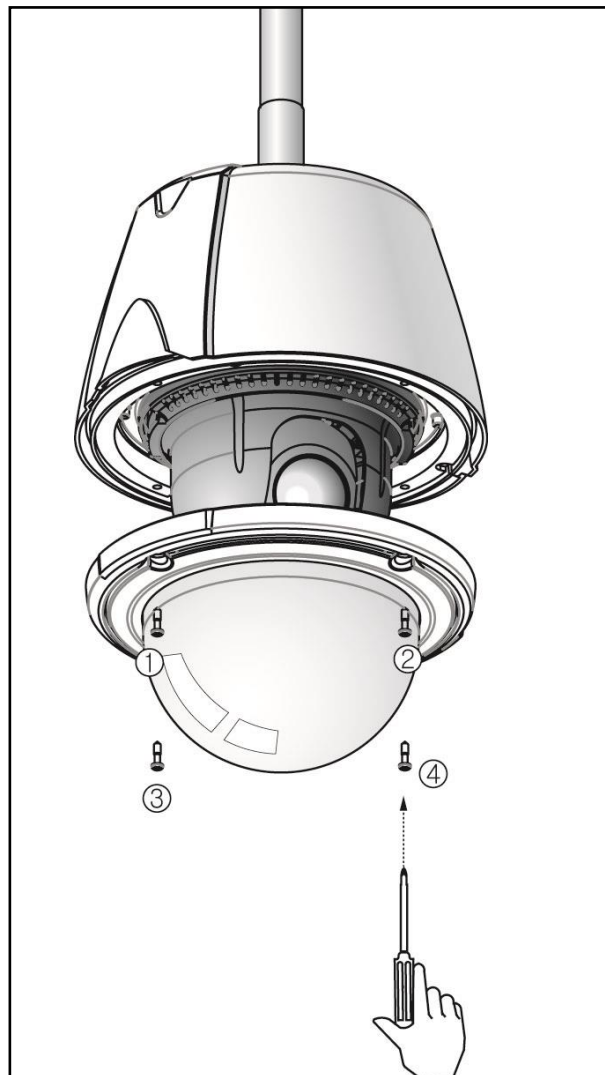
⑤ ハウジングを回して結合します。



⑥ ハウジング内部のカバーを開けて各配線を連結します。

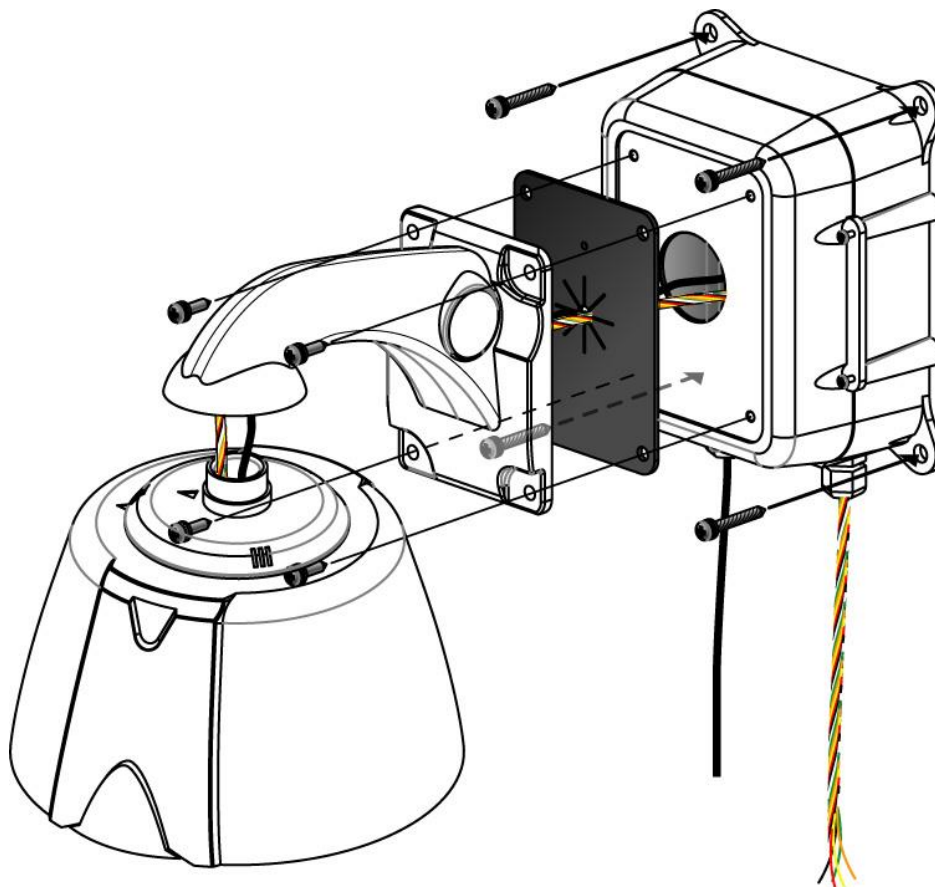


⑦ ハウジングとカメラ本体を再締結します。この時D-SUB端子そして、本体の上面とハウジングの三角マークを合わせて図のように結合してください。



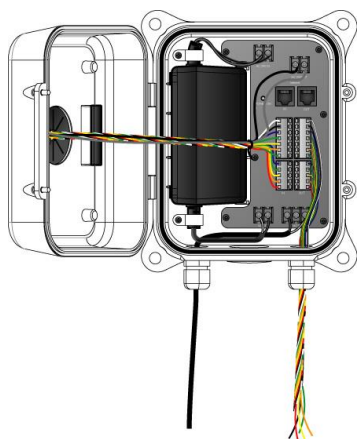
⑧ 透明カバーを取り付けします。

3. ジャンクションボックス使用時

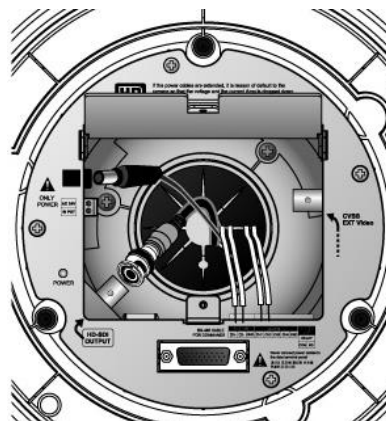


- speed dome Junction Box設置構造図 -

カメラハウジング→壁付型ブラケット→防水パット→スピードドーム結合ボックス→壁(取り付けるところ) の順でネジを締めてください。



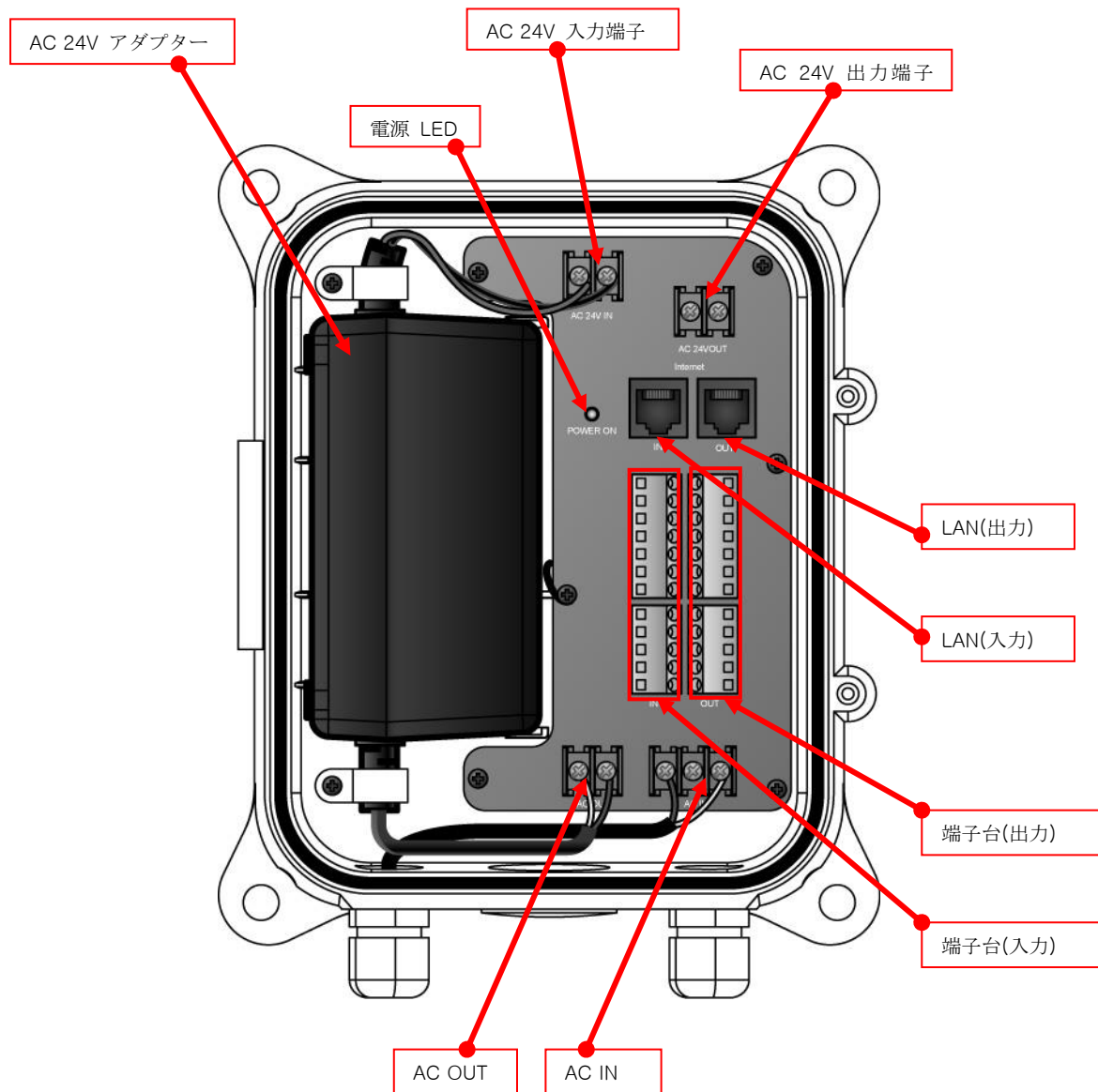
スピードドーム結合ボックス配線



カメラ結線

" 壁付型ブラケットの設置" 説明を参照にして結合ボックスから配線された線を連結します。

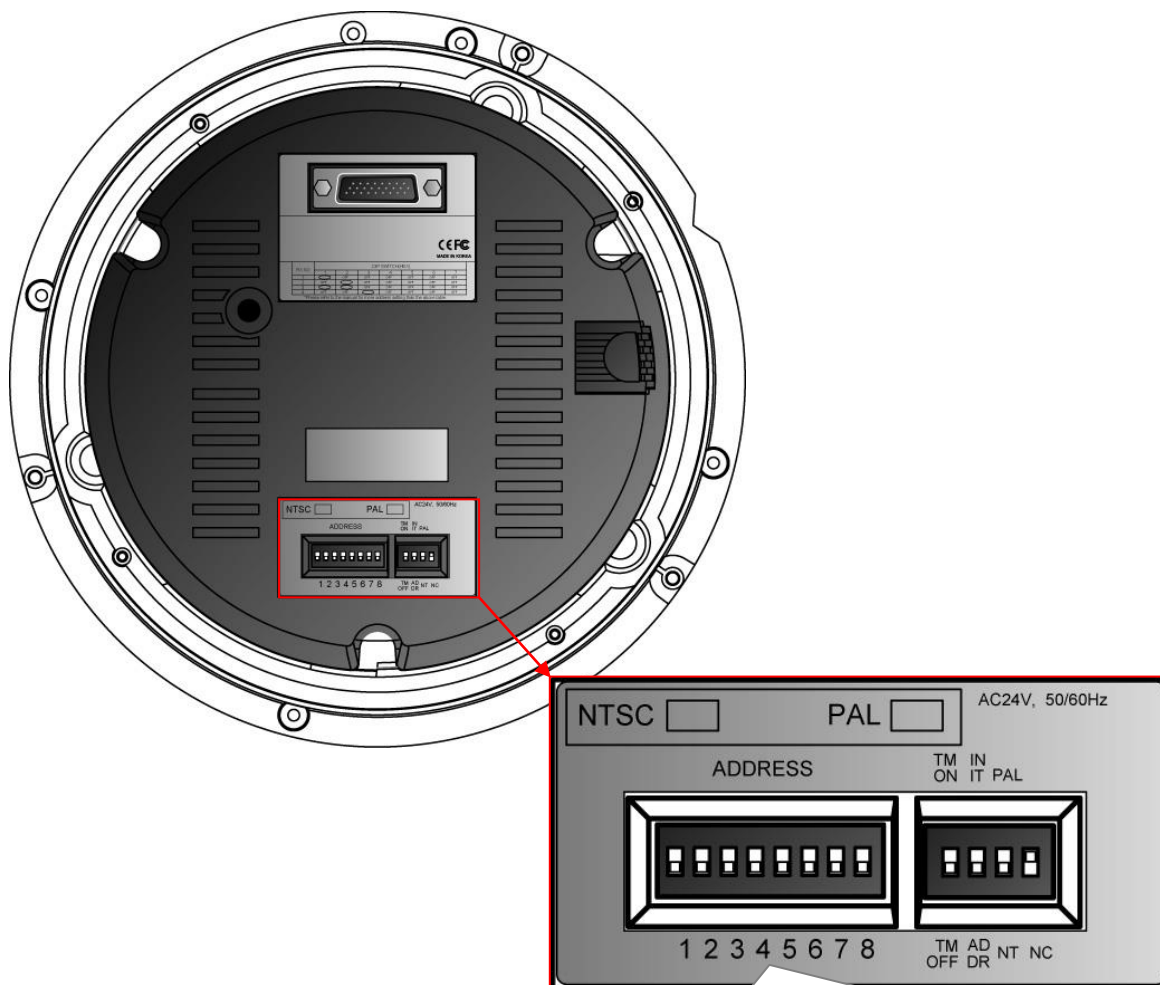
ジャンクションボックスの内部構成図は以下の通りです。



※ より詳細な説明は、スピードドームジャンクションボックス取扱説明書を参照してください。

3. 詳細機能使用法

3.1. DIP スイッチ設定方法

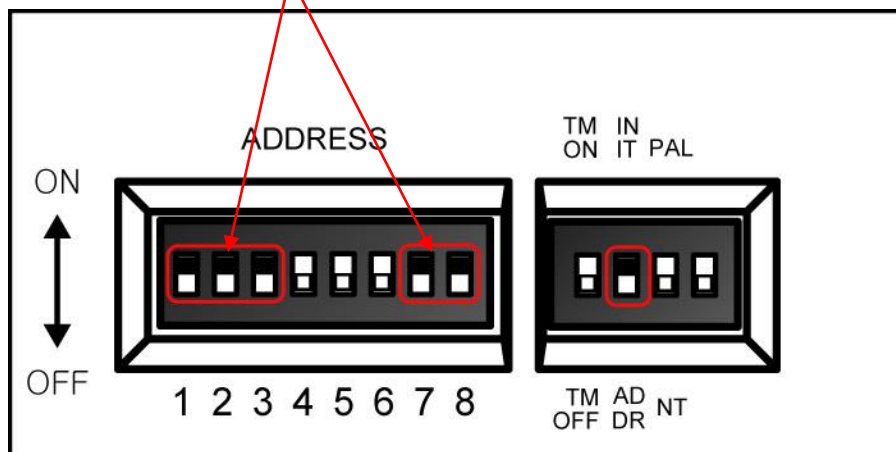


- TERMINATION RESISTOR(DIP S2/SW1)
 終端抵抗をON/ OFFするSWとしてDATA LINEの最後のCAMERAがONにしてください。DATA LINEがさまざまな方向に分離されているときは一番遠い距離にあるCAMERA中のいくつかのCAMERA DIP SWをONにしてください。
 (**工場出荷時OFFになっています。**)
- ADDRESS/ INITIAL SELECT (DIP S2/SW2)
 ADDRESS状態でアドレスDIPスイッチを設定します (*次ページを参照してください。*)

- (**工場出荷時ADDRESS状態になっています。**) INITIAL状態での通信速度とProtocolの設定 (技術お問い合わせ要する) します。
- PAL/ NTSC方式を選択します。 (DIP S2/SW3)
- カラーパターンのON / OFF (DIP S2/SW4)
 ONの場合、PTZコントロールはされず、画面にカラーパターンが出力される (目的は、出力する装置の映像の色味確認用)、OFF時の一般的なHD-SDI映像が出力されます。一般的な使用時に必ずOFFにします。ディップスイッチを操作する場合は、必ずカメラの電源をオフの状態で作し、操作が終了した後、再度ONしてください。

3.2. プロトコルの変更方法

この部分を操作します。



プロトコルを選択するスイッチです。 Baud Rateを選択するスイッチです

PROTOCOL	S1					S2
	SW1	SW2	SW3	SW7	SW8	SW 'INIT↔ADDR'
D-MAX (9600 bps)	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	INIT
P-P (9600 bps)	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	INIT
P-P (4800 bps)	ON	OFF	OFF	OFF	ON	INIT
P-P (2400 bps)	ON	OFF	OFF	ON	OFF	INIT
P-D (9600 bps)	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	INIT
P-D (4800 bps)	OFF	ON	OFF	OFF	ON	INIT
P-D (2400 bps)	OFF	ON	OFF	ON	OFF	INIT
S-T (9600 bps)	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	INIT

プロトコルを変更したいときにS2のINIT側に変更する必要があります。

- ① 電源をOFFします。
- ② 合わせたい捕虜プロトコルを表に示すようにスイッチをONにしてください。
- ③ 電源をONにしてください。モニタに設定されたプロトコルとBAUD.RATEが表示されます。
- ④ すべての設定が正しければ、電源をOFFにしてください。プロトコルの変更が終了します。
- ⑤ 電源をONにする前にS2の2番をADDRに変更した後、カメラのアドレスを合わせて電源をONにしてください。
- ⑥ もし、設定が正しくないと表を見て同じように再試行します。

3.3. Address DIP Switch 設定方法

ADDRESSは、DIPスイッチ1～8番を使用し、1番から255番まで使用しています。

RX NO	DIP SWITCH (HEX)							RX NO	DIP SWITCH (HEX)						
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
21	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	53	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
22	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	54	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
23	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	55	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
24	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	56	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
25	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	57	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
26	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	58	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
27	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	59	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
28	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	60	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
29	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	61	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
30	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	62	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON

- ADDRESS 設定表 -

- 7 DIPスイッチをonした状態で、上の表のように設定すると、65番から128番まで設定が可能です。
- 8 DIPスイッチをonした状態で、上の表のように設定すると、129番から192番まで設定が可能です。
- 7,8 DIPスイッチをonした状態で、上の表のように設定すると、129番から255番まで設定が可能です。

3.4. OSD メニューの操作方法

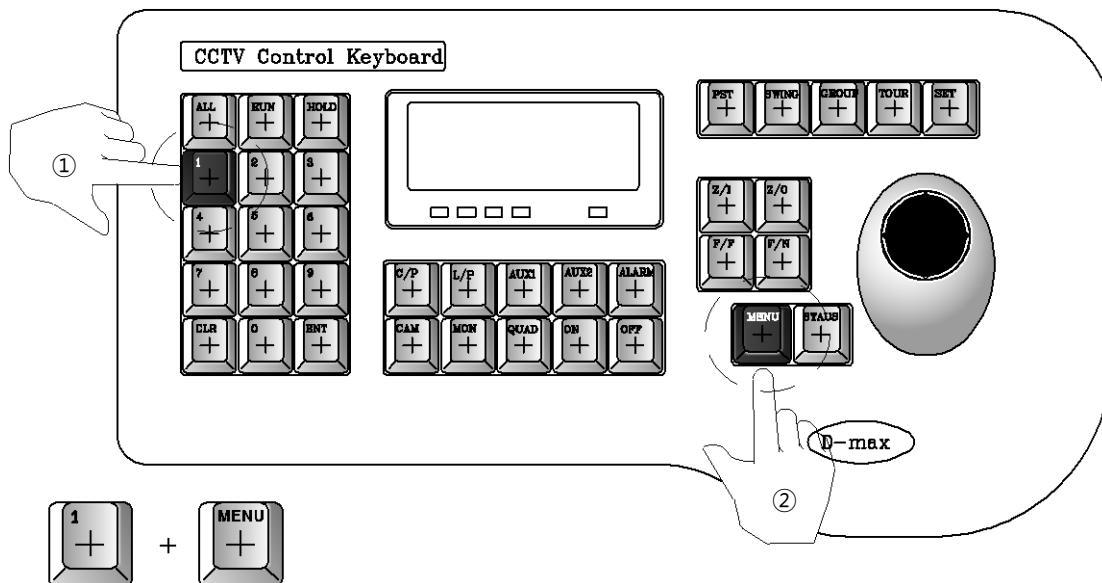
3.4.1. OSD メニューの操作方法

■ OSD (On Screen Display) 操作

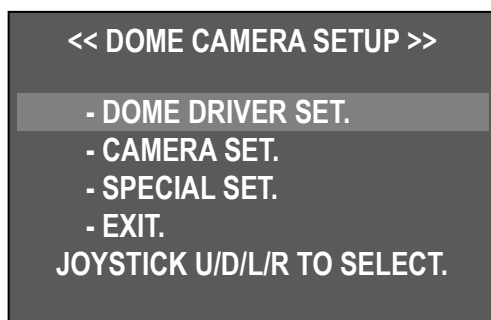
カメラの独自のメニューをロードする機能です。

◆カメラのPreset、Group、Tour、Swing、Trace機能は、メニューだけでなく、ショートカットキーを使用して設定することができます。(3.4.3番リストで説明されています。)

■ OSD MENU

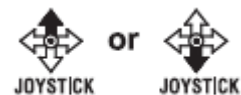


上記のように1回keyとmenu keyを押すと、ブザー音とモニターにメニュー画面が表示されます。

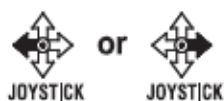


■ OSD Menu 制御方法

- ジョイスティックを上下に動かしてカーソルの位置を変更します。

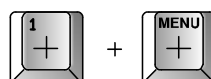


- メニューの選択や設定値の変更は、左右に移動します。



■ OSD MENU 解除

- 再度 1+ menu keyを押すと解除されます。



3.4.2. 各メニューごとの機能説明

■ OSD メニュー構造

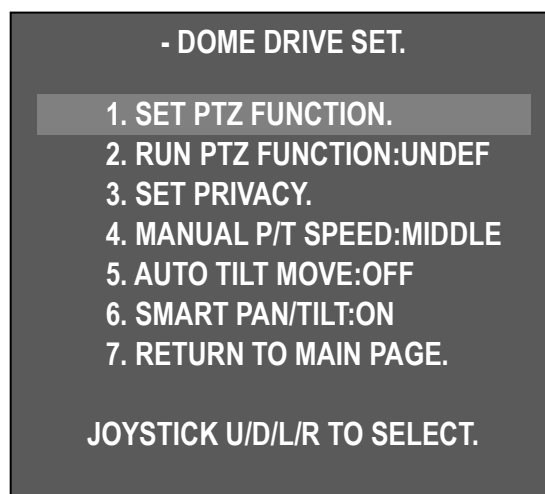
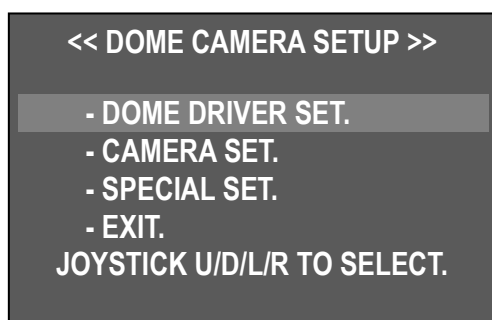
メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	
DOME DRIVER SET	SET PTZ FUNCTION	SELECT PRESET	
		PRESET ID SET	
		PRESET PTZ SET	
		SWING SET	
		GROUP SET CH:01~12	
		TOUR SET	
		TRACE SET	
	PREVIOUS MENU PAGE		
	RUN FUNCTION	n/a	
	SET PRIVACY		
	MANUAL P/T SPEED		
	AUTO TILT MOVE		
	SMART PAN/TILT		
	RETURN TO MAIN PAGE		
CAMERA SET	ID SET	n/a	
	H-V REVERSE		
	AGC CONTROL		
	SHUTTER SPEED		
	SHARPNESS LEVEL		
	BRIGHTNESS LEVEL		
	DNR LEVEL		
	NEXT MENU PAGE		
	└ STABILIZER		
	└ FOCUS MODE		
	└ MAX ZOOM LIMIT		
	└ DSS CONTROL		
	└ BACK LIGHT MODE		WDR SET
			HLC SET
			BLC SET
└ WHITE BALANCE	n/a		
└ DAY&NIGHT			
└ PREVIOUS PAGE			
RETURN TO MAIN PAGE			
SPECIAL SET	OSD DISPLAY	n/a	
	SELECT ALARM		
	MOTION DETECTION		
	ALARM CHANNEL ON/OFF		
	ALARM PRESET SET		
	AUTO REFRESH TIME		
	NEXT MENU PAGE		
	└ USE SHORTCUT KEY		
	└ RUN DEHUMIDIFICATION		
	└ LANGUAGE		
	└ USE PASSWORD		
	└ CHANGE PASSWORD		
	└ FACTORY RESET !		
	└ PREVIOUS PAGE		
RETURN TO MAIN PAGE			
EXIT	n/a	n/a	

- DOME DRIVER SET.	: Pan、Tilt、様々な監視機能について設定します。
- CAMERA SET.	: 画像は、画面表示に関連する機能を設定します。
- SPECIAL SET.	: モーション検知、アラーム、多言語、パスワード、工場初期化などを設定します。
- EXIT.	: OSD メニューを終了します。

■ DOME DRIVER SET

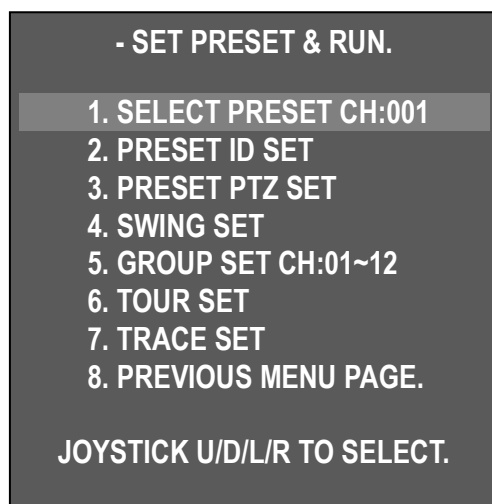
1. SET PTZ FUNCTION

Preset, Swing, Group, Tour, Traceの機能をこのメニューで設定し、実行することができます。



初期OSDメニュー"DOME DRIVER SET"を選択した状態で、ジョイスティックを左または右に移動すると、サブメニューが表示されます。

また"1.SET PTZ FUNCTION"が選択された状態でジョイスティックを左または右に移動すると様々な監視機能を設定するためのメニューが表示されます。

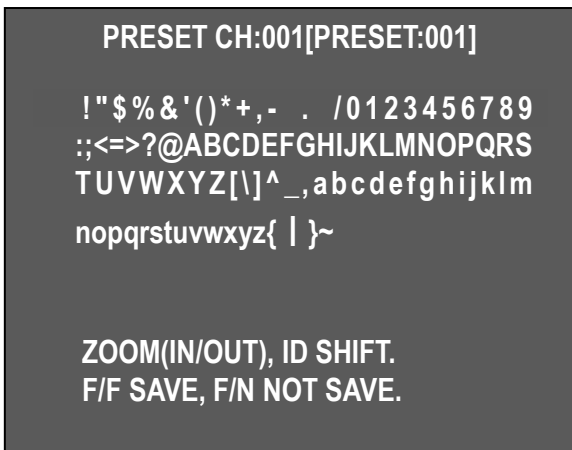


- 1). SELECT PRESET CH
 - プリセット番号を設定する項目です。
 - ジョイスティックを左または右に移動して設定するプリセット番号を指定します。

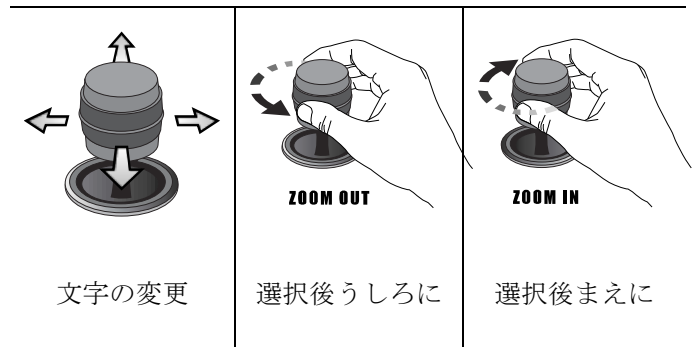
◀ : 番号減少 / ▶ : 番号増加

◆ PRESETは最大250番まで指定できます。

- 2). PRESET ID SET
 - 指定したプリセット番号の名前を設定ができます。
 - カーソルを"2. PRESET ID SET"に位置してジョイスティックを左右に動かすと、プリセットのIDを入力する画面が表示されます。



ジョイスティックを上下左右に動かしながら文字やシンボルを選択し"ZOOM IN/OUT"にて文字の桁数を動かさせます。

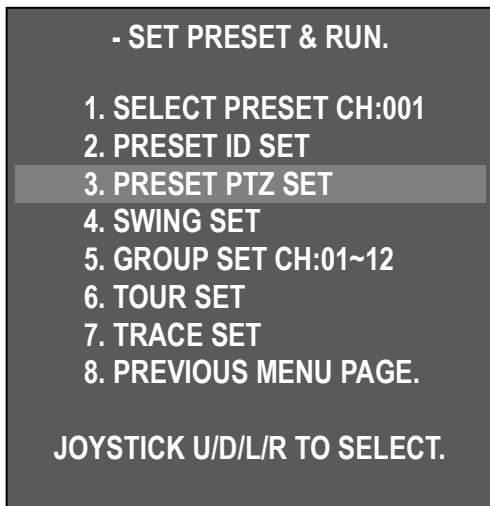


設定が完了すると"F/F"キーを押して保存し、前の画面に戻ります。"F/N"キーを押すと、保存せずに前の画面に戻ります。

3). PRESET PTZ SET

- PRESETを設定するメニューです。

"1. SELCET PRESET CH"の番号は"2. PRESET ID"にて保存されます。



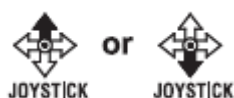
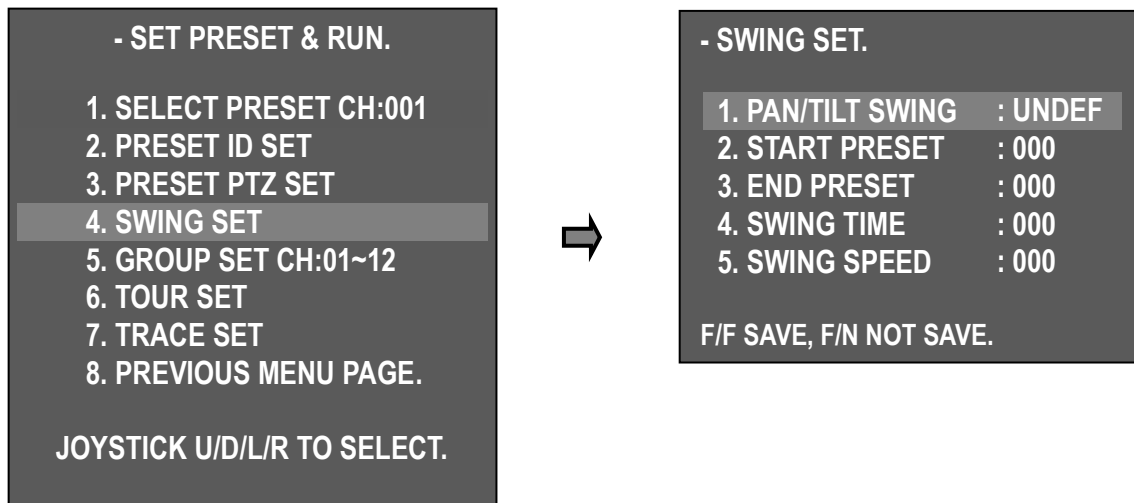
ジョイスティックを上下左右に動かして目的の位置に移動します。

F/Nキーを押すと[SAVE] → [DELETE] → [RETURN]の順にカーソルが動いてF/Fキーを押して選択できます。

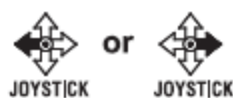
- [SAVE]: 保存して前の画面に戻る
- [DELETE]: PRESET 削除
- [RETURN]: 前の画面に(キャンセル)

4). SWING SET

- SWINGは指定した2個のPRESETを上下左右に往復し監視する機能です。



: メニューの移動

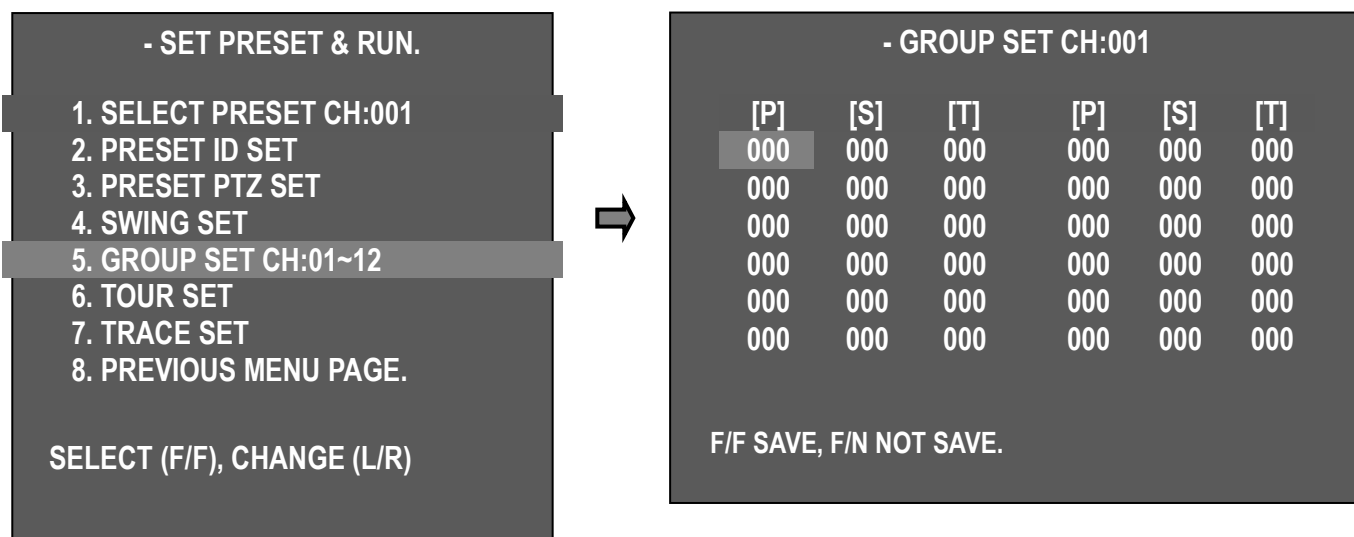


: 設定値を変更

1. PAN/TILT SWING	TILT - 上下に監視します。 PAN - 左右に監視します。
2. START PRESET	SWINGするPRESETスタート地点
3. END PRESET	SWINGするPRESETエンド地点
4. SWING TIME	移動の後にとどまる時間を設定します。(1~127)
5. SWING SPEED	移動速度を設定します。(1~64)

5). GROUP SET CH:01~12

最大12個のグループを設定できます。各グループ別に12個のプリセットポイントも設定が可能です。



[P]	PESET : PRESET 番号を入力します。(保存したPRESET番号)
[S]	SPEED : 移動速度(1~64)を設定します。1<64
[T]	TIME : とどまる時間を設定します。(1~127秒)

 JOYSTICK 次の項目に移動	 JOYSTICK 前の項目に移動	 or  JOYSTICK JOYSTICK 設定値を変更
--	--	---

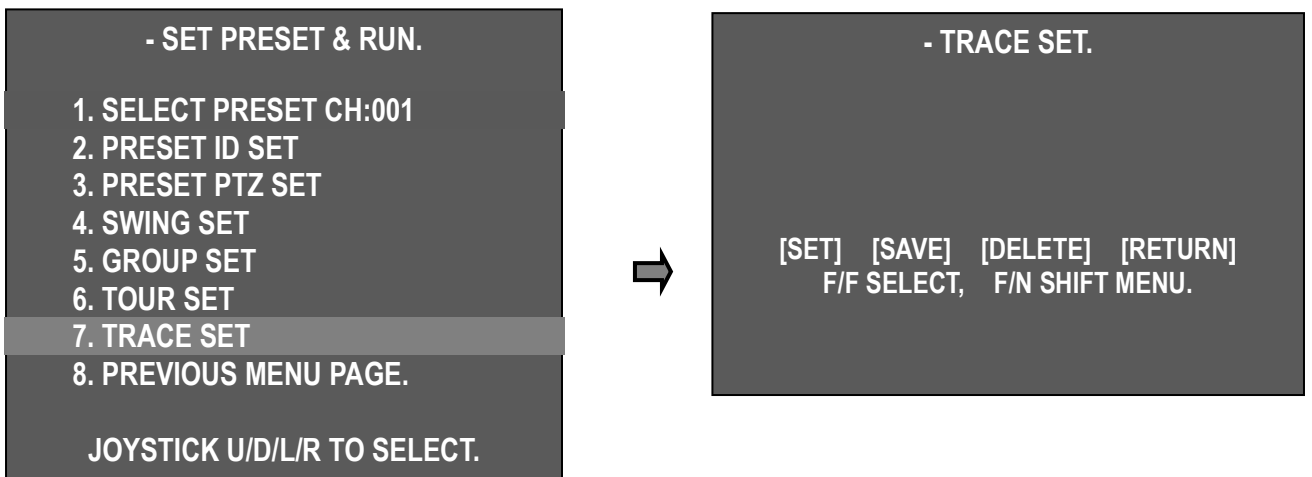
6). TOUR SET

12個のグループを1個のTOURに設定できます。



7). TRACE SET

最大180秒以内でジョイスティックが移動した位置を保存して再実行させる機能です。



■ TRACE 設定方法

① "7. TOUR SET"で



② カーソルが[SET]の位置でF/Fキーを押して監視する経路をジョイスティックでカメラのP/T/Zを操作します。

③ 操作を終わらせて保存するにはF/Nキーを押してカーソルを[SAVE]にした後F/Fキーを押して保存してください。

- [SET] : TRACE 設定開始
- [SAVE] : 保存して前の画面に
- [DELETE] : PRESET 削除
- [RETURN] : 前の画面に(キャンセル)

8). "PREVIOUS MENU PAGE" にでジョイスティックを右に動かすと以前メニューに戻ります。

2. RUN PTZ FUNCTION

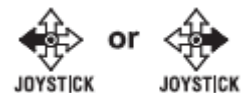
専用キーボードがなくてもDVRなどさまざまな監視機能を実行することができる機能です。

- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

"2. RUN PTZ FUNCTION"に
でジョイスティックを右また
は左に操作すると SWING -



GROUP - TOUR - TRACEの順に変わります。目的の機能に設定してOSDメニューを抜けると、その機能が実行されます。

この機能が実行すると、右上にアイコンが表示されます。



3. SET PRIVACY

プライバシー保護機能で監視したくない領域を隠す機能です。最大8個のエリアまで表示が可能です。

- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



- PRIVACY ZONE SET.

CH 01: SET	CH 02: BLANK
CH 03: BLANK	CH 04: BLANK
CH 05: BLANK	CH 06: BLANK
CH 07: BLANK	CH 08: BLANK

PREVIOUS MENU PAGE.

SELECT (F/F), CHANGE (L/R)

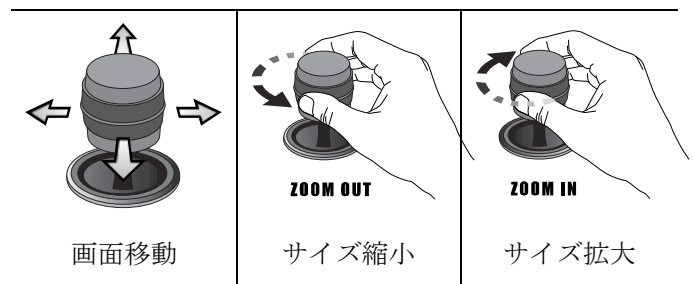
■ 設定方法

- DOME DRIVE SET → SET PRIVACY → PRIVACY ZONE SET モードに入ります。

- ジョイスティックを or 上または下に動かして目的のチャンネルに置き"F/F"キーを押すと画面中央に黒いボックスが表示されます。

SET PRIVACY:01
SAVE(F/F), ESC(F/N), MASK(ZOOM)

- BLANK 処理しようとする場所の中央にカメラを移動してください。
- ZOOM IN/OUTを利用して領域にサイズを調整します。



- 選別される位置と箱のサイズ調節が完了したら、'F/F'キーを押して保存し前の画面に戻ります。
'F/N'キーを押すと保存せずに前の画面に戻ります。

注意) PRIVACY ZONEの正確性のために45°以下の角度は設定されません。

- PRIVACY ZONE SET.

CH 01: OFF	CH 02: BLANK
CH 03: BLANK	CH 04: BLANK
CH 05: BLANK	CH 06: BLANK
CH 07: BLANK	CH 08: BLANK

- 領域の設定が完了したチャンネルでジョイスティックを左または右に移動SET - ON - OFF - DELの順に状態が変わります。

SET	ON	OFF	DEL
Privacy Zone再設定	Privacy Zone表示	Privacy Zone隠す	Privacy Zone削除

- 希望のモードを選択しF/Fキーを押すとそのコマンドが実行されます。

4. MANUAL P/T SPEED

上下操作時の最高速度を調整するためのメニューでLOW, MIDDLE, MAXに設定することができます。

5. AUTO TILT MOVE

上下操作時下に可能な限り下がると自動的にPANが180°回転し再びCAMERAが上の位置に上がって被写体の移動を追跡することができます。



- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

6. SMART PAN/TILT

ズームの倍率に応じてPAN/TILT速度が自動的に連動して速度を加減します。

■ CAMERA SET

1. ID SET

カメラのIDを入力することができます。英語で16文字入力が可能です。文字にカーソルを置きジョイスティックのズームキーで入力し入力が完了したらF/Fキーで保存して終了します。

<< DOME CAMERA SETUP >>

- DOME DRIVER SET.
- CAMERA SET.
- SPECIAL SET.
- EXIT.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

- CAMERA SET.

- 1.ID SET(PRESS F/F KEY).
- 2.H-V REVERSE :NORMAL
- 3.AGC CONTROL :MAX
- 4.SHUTTER SPEED :AUTO
- 5.SHARPNESS LEVEL :12
- 6.BRIGHTNESS LEVEL :50
- 7.DNR LEVEL :MIDDLE
- 8.NEXT MENU PAGE.
- 9.RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



PRESET CH:001[PRESET:001]

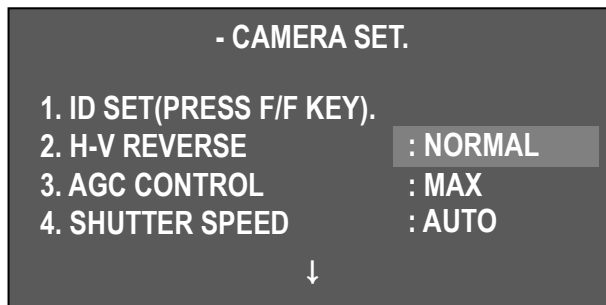
! " \$ % & ' () * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 ; : < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S
 T U V W X Y Z [\] ^ _ ` a b c d e f g h i j k l m
 n o p q r s t u v w x y z { | } ~

ZOOM(IN/OUT), ID SHIFT.
 F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

2. H-V REVERSE

画面を水平または垂直に反転させます。

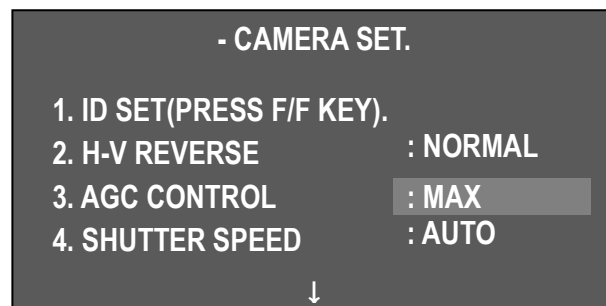
- Normal
- H-REV：映像を水平に反転。
- V-REV：映像を垂直に反転。
- HV-REV：映像を水平と垂直に反転。



3. AGC CONTROL

AGC(Automatic Gain Control)は暗い照明で被写体を撮影して一定の明るさ以下の画像が得られた時のビデオGainの制御感度を調整して明るさを調節する機能です。

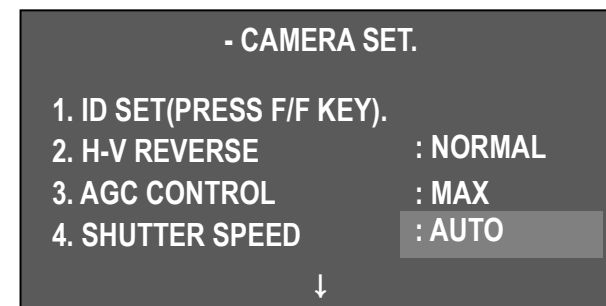
- ▶ OFF, LOW, MIDDLE, MAX



4. SHUTTER SPEED

カメラの電子シャッターを調節する機能です。工場出荷時はAUTOです。

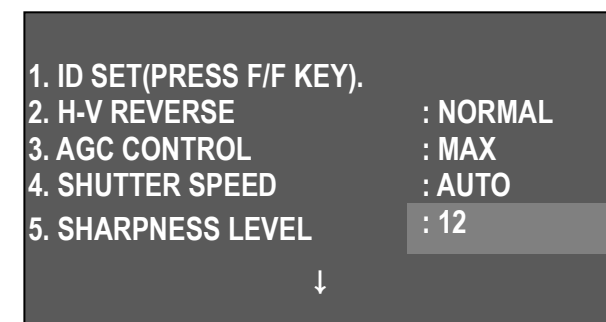
- ▶ 範囲：AUTO, A.FLICKER, 1/30 ~ 1/33000



5. SHARPNESS LEVEL

被写体の輪郭を補正します。

- ▶ 範囲：1 ~ 31, Default : 12

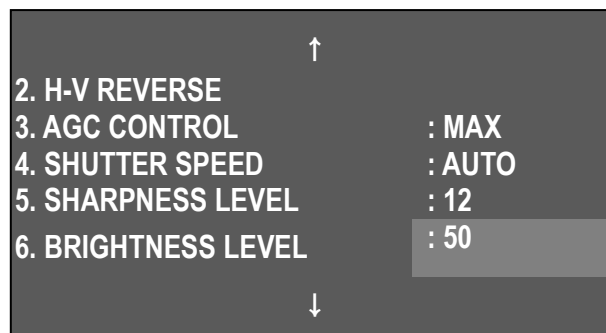


6. BRIGHTNESS LEVEL

画面の明るさを調節します。明るさ調整値が小さいほど絞りが閉じるため画面が暗くなり逆に明るさの値が大きくなるほど絞りが開かれるので画面が明るくなります。

工場出荷時は50です。

- ▶ 範囲：1~99, Default: 50



7. DNR LEVEL

低照度状況でノイズを最小限に抑えて保存時にハードディスクの容量を最小限に抑えることができる機能です。

- ▶ OFF, LOW, MIDDLE, MAX

◆ 参考: AGC OFF時には作動しません。

8. NEXT MENU PAGE.

- ▶ 次のページに ..

9. RETURN TO MAIN PAGE.

- ▶ 前のページに ..

10. STABILIZER

ズームを拡大したときに被写体が震える現象を補正します。

- ▶ ON / OFF

この機能が作動するときは12番MAX ZOOM LIMITがx20に固定されます。

つまり、デジタルズームは使用できません。

11. FOCUS MODE

FOCUSを手動または自動に切り替えます。手動MODE(MANUAL)の場合FOCUSを手動で調整することができます。

- ▶ MANUAL : ユーザーがフォーカスを調整します。
- ▶ AUTO : 自動でフォーカスを調整します。
- ▶ ONE SHOT : ズームが移動したときフォーカスを実行します。

- CAMERA SET.	
1. ID SET(PRESS F/F KEY).	
2. H-V REVERSE	: NORMAL
3. AGC CONTROL	: MAX
4. SHUTTER SPEED	: AUTO
5. SHARPNESS LEVEL	: 12
6. BRIGHTNESS LEVEL	: 50
7. DNR LEVEL	: MIDDLE
8. NEXT MENU PAGE.	
9. RETURN TO MAIN PAGE.	
JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.	

- CAMERA SET.	
10. STABILIZER	: OFF
11. FOCUS MODE	: ONE SHOT
12. MAX ZOOM LIMIT	: x20
13. DSS CONTROL	: 10FIELDS
14. BACK LIGHT MODE	: OFF
15. WHITE BALANCE	: AUTO
16. DAY&NIGHT	: AUTO SLOW
17. PREVIOUS PAGE	
JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.	

- CAMERA SET.	
10. STABILIZER	: OFF
11. FOCUS MODE	: ONE SHOT
12. MAX ZOOM LIMIT	: x20
13. DSS CONTROL	: 10FIELDS
14. BACK LIGHT MODE	: OFF
15. WHITE BALANCE	: AUTO
16. DAY&NIGHT	: AUTO SLOW
17. PREVIOUS PAGE	
JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.	

12. MAX ZOOM LIMIT

ZOOM LENSのTELE最大値を(DIGITAL ZOOM)設定するMODEとして被写体の拡大範囲を制限使用とする場合に使用します。(DIGITAL ZOOM範囲でのみ設定可能)

- ▶ x20(光学ズーム): MAX ZOOM LIMIT OFF 状態
- ▶ x40~x160(デジタルズーム)

13. DSS CONTROL

512fieldが最高値でありfield 値が上がるほど低照度でも被写体がシャープになります。一方、動きがある場合には被写体の残像現象が発生します。

- ▶ 範囲 : Off, 2 ~ 60 fields

14. BACK LIGHT MODE

- CAMERA SET.	
10. STABILIZER	: OFF
11. FOCUS MODE	: ONE SHOT
12. MAX ZOOM LIMIT	: x20
13. DSS CONTROL	: 10FIELDS
14. BACK LIGHT MODE	: OFF/WDR/HLC/BLC
15. WHITE BALANCE	: AUTO
16. DAY&NIGHT	: AUTO SLOW
17. PREVIOUS PAGE	
PRESS F/F SET BACKLIGHT	

被写体が激しい逆行状態にあっても従来のカメラとは異なり被写体と背景を鮮やかに示しています。

- ▶ OFF : BACKLIGHT機能が動作しません。
- ▶ WDR : 広域逆行補正機能
- ▶ HLC(High Light Compensation) : ハイライト逆行補正機能
- ▶ BLC : ユーザー逆行補正機能

それぞれのモードで"F/F"キーを押すと設定画面に進みます。

- WDR SET.	
1. WDR LIMIT	: LOW
2. WDR LEVEL	: 05
RETURN TO MENU.	

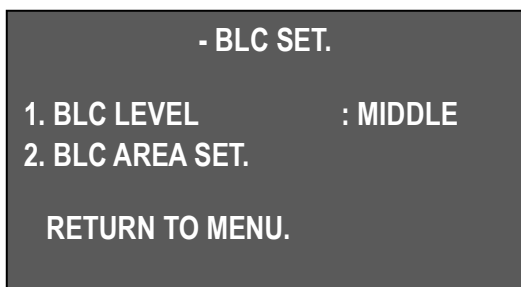
WDR SET

- WDR LIMIT: LOW、MAXに感度を設定します。
- LEVEL: 1~15

- HLC SET.	
1. HLC LEVEL	: MIDDLE
2. HLC COLOR	: 07
RETURN TO MENU.	

HLC(High Light Compensation) SET

- HLC LEVEL: LOW, MIDDLE, MAXに設定ができます。
- HLC COLOR : 1~16設定値に応じて白から黒に色が順次変更され中間値はグレーに表示されます。

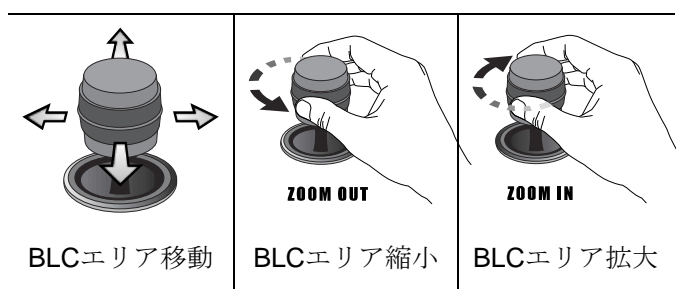
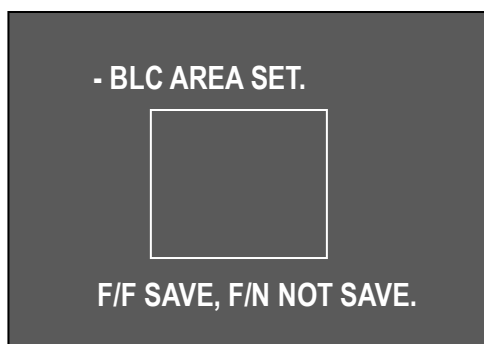


BLC SET

- BLC modeやBLC Setエリアをジョイスティックを使用して設定することができLOW, MIDDLE, MAXに感度を設定することができます。

- BLC AREA 設定方法

① "2. BLC AREA SET."でジョイスティックを左右に動かすとBLCエリア設定画面に入ります。



② ジョイスティックを動かして表示

15. WHITE BALANCE

外部の明るさに応じ白が白で表現されるように設定するMODEとしていくつかの設定MODEにSETTINGができます。

▶ AUTO, INDOOR, OUTDOOR

16. DAY&NIGHT

夜間でも昼間のように監視できる機能です。DSS Control機能を併用して最適な状態に設定します。

- ▶ NIGHT MODE : B/W モード
- ▶ AUTO SLOW : 感度が低い状態でもDAY&NIGHT機能が自動的に動作します。
- ▶ AUTO FAST : 感度が高い状態でDAY&NIGHT機能が自動的に動作します。
- ▶ DAY MODE : COLOR モード

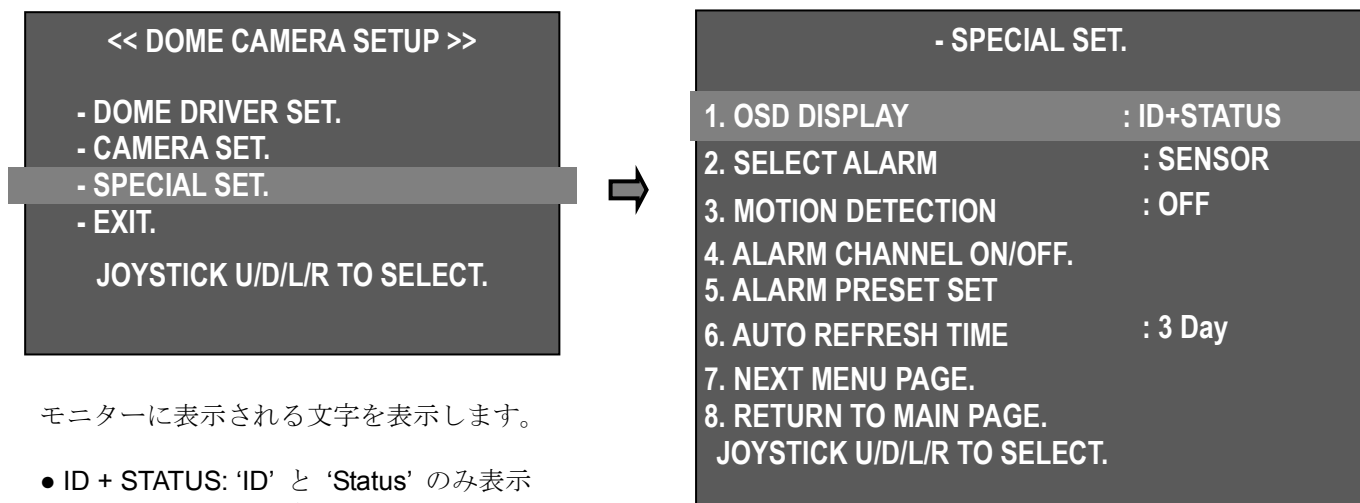
※ デフォルト値はAUTO SLOWモードで最大限color映像を維持します。

17. PREVIOUS PAGE

前のページに..

■ SPECIAL SET

1. OSD DISPLAY



モニターに表示される文字を表示します。

- ID + STATUS: 'ID' と 'Status' のみ表示
- ID ONLY: 'ID' のみ表示
- STATUS ONLY: 'Status' のみ表示
- ALL OFF: 何も表示しません。

注意) 画面右上のアイコンは消えません。

2. SELECT ALARM

アラーム検出の種類を選択します。

- ▶ Sensor / Motion

3. MOTION DETECTION

指定された画面エリアの動きを検出する機能で当社のキーボードと連動して動き検出時に画面に表示されキーボードのビーブ音を発生することがあります。

しかし機能特性上motion機能が設定されるとPTZ機能は動作しません。

理由はmotion機能が映像の動きを検出するのでPTZが動くとすぐmotionが検出されるため現在の機能のコンセプトが維持されます。

- SPECIAL SET.

1. OSD DISPLAY : ID+STATUS
 2. SELECT ALARM : **MOTION**
 3. MOTION DETECTION : **ON**
 4. ALARM CHANNEL ON/OFF.
 5. ALARM PRESET SET
 6. AUTO REFRESH TIME : 3 Day
 7. NEXT MENU PAGE.
 8. RETURN TO MAIN PAGE.
PRESS F/F, AREA OR LINE SET.



- MOTION DETECTION AREA SET.

F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

■ 動作検知設定方法

- ① "2. SELECT ALARM" でアラームの種類を"Motion"にします。
- ② "3. MOTION DETECTION"を "ON"に設定してF/Fキーを押すとエリアを設定する画面が表示されます。



- ③ ジョイスティックを利用してエリアを設定しZOOM IN/OUTでエリアの大きさを調整します。
- ④ 設定が完了すると"F/F"キーを押して保存し前の画面に戻ります。

MOTION DETECTIONがONにされ設定したエリアに動きがあるとモニターの下部に'Motion Detected' というメッセージが表示されます。

4. ALARM CHANNEL ON/OFF- アラーム入力を各チャンネルごとにON/OFFできます。

- SPECIAL SET.

1. OSD DISPLAY : ID+STATUS
 2. SELECT ALARM : SENSOR
 3. MOTION DETECTION : OFF
4. ALARM CHANNEL ON/OFF.
 5. ALARM PRESET SET
 6. AUTO REFRESH TIME : 3 Day
 7. NEXT MENU PAGE.
 8. RETURN TO MAIN PAGE.
 JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



- ALARM CHANNEL ON/OFF.

CH 01: OFF CH 02: OFF
 CH 03: OFF CH 04: OFF

ALARM RELAY : OFF
 ACTIVE ALARM : OPEN
 RESUME TIME : OFF

PREVIOUS PAGE.

- ALARM CH ON時の外部出力(Relay)を使用する場合はON、使用しなし場合はOFFに設定してください。
- ALARMが発生した場合入力されている SIGNAL の接点方式に基づいACTIVE OPEN(N/C), ACTIVE CLOSE(N/O)を選択することができます。
- ACTIVE OPENに設定するとALARM INPUTがOPENされた場合ACTIVEされACTIVE CLOSEに設定するとALARM INPUTがCLOSEした場合ACTIVEされます。

- Resume Time Set :

GROUP、TOUR、SWING実行時にAlarm異常信号が発せした場合Alarmの位置にカメラが移動してそこを監視している時間を選択する機能です。また、手動で操作したりpreset機能が実行された後もこの設定時間後、再びには実行されたGROUP、TOUR、SWINGが再び動作する機能です。

ユーザーは3~180秒の間を指定ができ、その時間が経過すると、再びGROUP、TOUR、SWINGを実行します。



Resume Timeが設定されると左のアイコンが出て、この場合PRESETやGROUP、TOUR、SWINGの設定ができません。設定をするにはResume time機能をOFFにして再設定後の動作下さい。

5. ALARM PRESET SET

- それぞれのALARM CHANNELが異常発生時あらかじめ設定されたPRESET位置にCAMERAが自動的に移動する機能です。
- 異常発生時に移動するPRESETの位置をあらかじめ設定しPRESET番号をそれぞれのALARM CHANNELに指定してします。
- ALARM CHANNEL 番号をOFFにするとPRESETは連動できません。
- PRESET 番号を1~250番の中で選択指定ができます。

- SPECIAL SET.

1. OSD DISPLAY : ID+STATUS

2. SELECT ALARM : SENSOR

3. MOTION DETECTION : OFF

4. ALARM CHANNEL ON/OFF.

5. ALARM PRESET SET

6. AUTO REFRESH TIME : 3 Day

7. NEXT MENU PAGE.

8. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.



- ALARM PRESET SET.

CH 01: 001 CH 02: 002

CH 03: 003 CH 04: 004

HOME POSITION PRSET : 001

HOME POSITION TIME : OFF

PREVIOUS MENU PAGE.

■ Home Position Preset

- 他のユーザーがカメラを手動で別の場所を見るようにしておいた場合自動的にMasterユーザーが常に監視しているところに移動する機能です。(1~250個まで可能)

■ Home Position Time

3~180秒の間で指定ができ指定時間が経過するとHome Position Preset番号に移動します。

Home Position Timeを指定すると他の場所を監視しているがMasterユーザーが指定した時間が経過すると自動的に常に監視しているところに移動します。

- ALARM 設定は専用キーボードでも可能です。
- 現在のALARM状態をKEYBOARDで継続CHECKすることができ異常発生時キーボードの警告音が鳴ってユーザーがすぐに対処できます。

ただし、多くのカメラのアラーム状態をチェックする場合にはカメラで異常発生後異常内容がコントロールキーボードにお届けに時間がかかる場合があります。しかしカメラはすぐに該当PRESET位置に移動します。詳細の操作についてはコントロールキーボードの説明書を参照してください。

6. AUTO REFRESH TIME

- 自動的にフォーカスの正常な動作のために初期化します。

▶ OFF、6時間~18時間、1日~7日

◆ F/Fキーを押すとすぐにフォーカスが初期化できます。

7. NEXT MENU PAGE.

▶ 次のページに ..

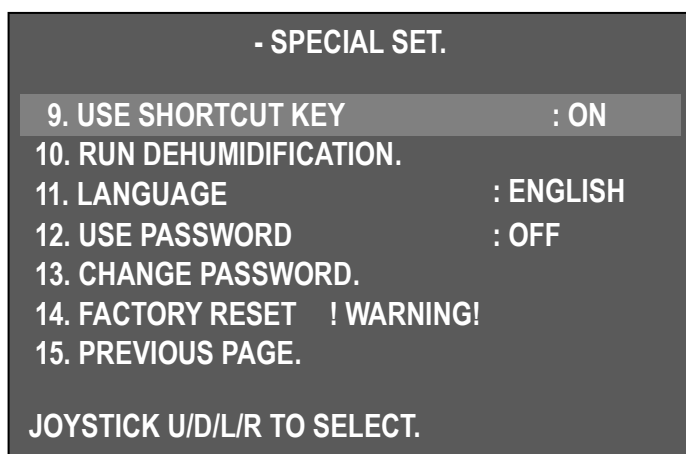
8. RETURN TO MAIN PAGE.

▶ 前のページに ..

9. USE SHORTCUT KEY

- それぞれの機能の迅速かつ簡単に行うためのショートカットキーです。

- ▶ ON : ショートカットキー使用
- ▶ OFF : ショートカットキー使用しない



■ ショートカットキー使用方法

Function	Operation	Function	Operation
Group 1	51 + Preset	Run Trace	66 + Preset
Group 2~11	52 ~61 + Preset	Run Spiral	67 + Preset
Group 12	62 + Preset	B/W Mode	68 + Preset
Run Tour	63 + Preset	Color Mode	69 + Preset
Run Pan Swing	64 + Preset	OSD Menu ON/OFF	95 + Preset
Run Tilt Swing	65 + Preset		

注意) すべてのプロトコルが同じように作動します。

10. RUN DEHUMIDIFICATION

- 極寒の地域で10分間ファンとヒーターを稼働して湿気を除去し監視をスムーズにします。
- 稼働して10分後は自動にOFFします。再び稼働をするにはOSDで再稼働できます。

- ▶ 強制 ON : 1 + AUX1 + ON
- OFF : 1 + AUX1 + OFF



D-MAX キーボードでD-maxプロトコルでのみ動作し、画面の右上に上記のアイコンが表示されます。

11. LANGUAGE

- 多言語サポート
- ▶ 英語

12. USE PASSWORD

- ユーザーパスワードを使用できます。
- "12.USE PASSWORD"でジョイスティックを左または右に動かしてON/OFFで使用/解除できます。
- パスワードを使用する場合OSDメニューの使用時パスワードを尋ねる画面が表示されます。

- SPECIAL SET.

9. USE SHORTCUT KEY : ON

10. RUN DEHUMIDIFICATION.

11. LANGUAGE : ENGLISH

12. USE PASSWORD : ON

13. CHANGE PASSWORD.

14. FACTORY RESET ! WARNING!

15. PREVIOUS PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

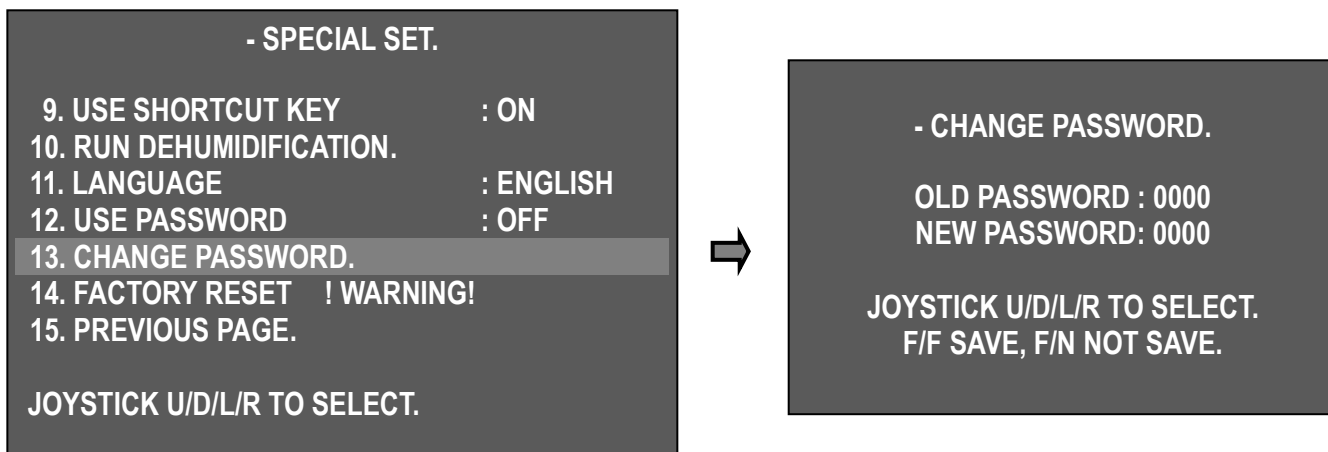


- PASSWORD: 0000

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.
PRESS F/F ENTER, F/N EXIT.

13. CHANGE PASSWORD

- "13. CHANGE PASSWORD"でジョイスティックを左または右に動かすとパスワード変更画面が表示されます。



- 初期パスワードは0000でありNEWパスワードはジョイスティックを上下左右に動かして設定します。

- パスワードの変更を完了しF/Fキーを押すと保存されて前の画面に戻ります。

F/Nキーを押すと保存せずに前の画面に戻ります。

注意) ユーザーがパスワードを忘れてしまった場合にはHidden passwordで操作できます。

Hidden password : 7233

使用后 passwordを変更下さい。

14. FACTORY RESET

工場出荷値にすべての設定が初期化されます。

注意) 既存の設定されたすべての値が除去されるので注意してください。

3.4.3. キーボード独自の機能を利用した機能の設定と実行/削除

1. Preset 設定

最大250個のPreset pointを指定できます。

① Preset 入力



② Preset 移動



目的のPreset番号を押してP-SETキーを押すと指定された位置に移動します。

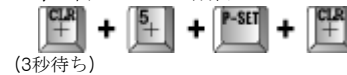
③ 個別Preset 削除



キーを押して3秒後にブザー音が鳴れば次の手順で行います。



Ex) 5番 Preset 削除



④ 全てのPreset削除

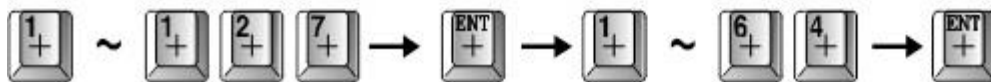
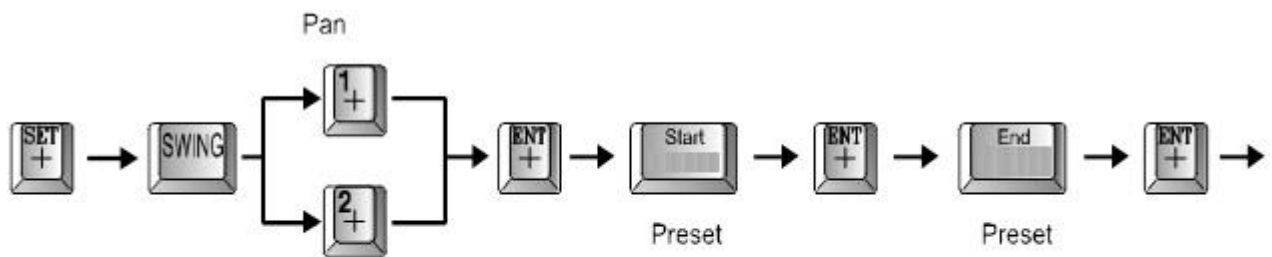


キーを押して3秒後にブザー音が鳴れば次の手順で行います。



2. Swing 設定

① Swing 入力



移動後の滞在時間(1~127秒)を指定します。

移動速度(1~64秒)を指定します。

② Swing実行



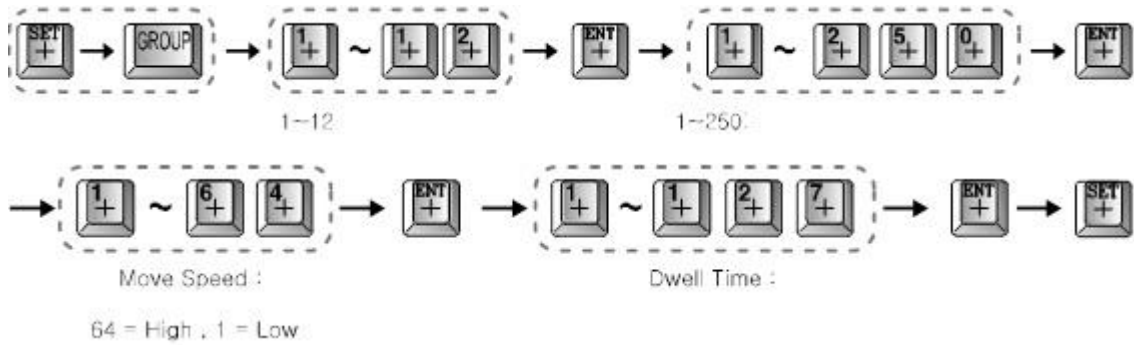
(Pan 実行) (Tilt 実行)

③ Swing 停止



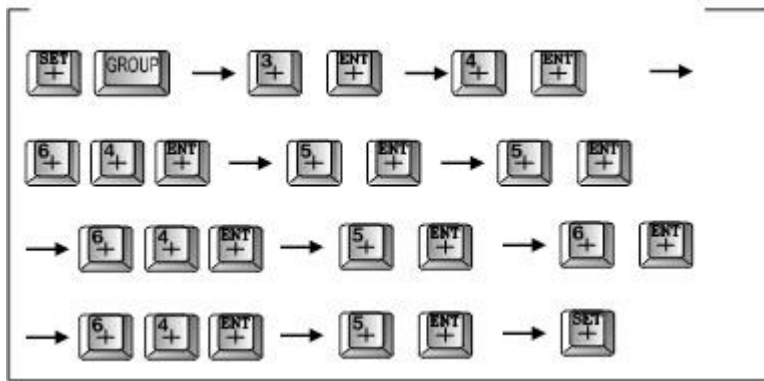
3. Group 設定

① Group 設定モード



継続入力時Preset番号から再入力します。

1個のグループにPreset入力終了し次のGroupに入力するには ボタンで終了しもう一度最初からグループを設定してください。



② Group 実行

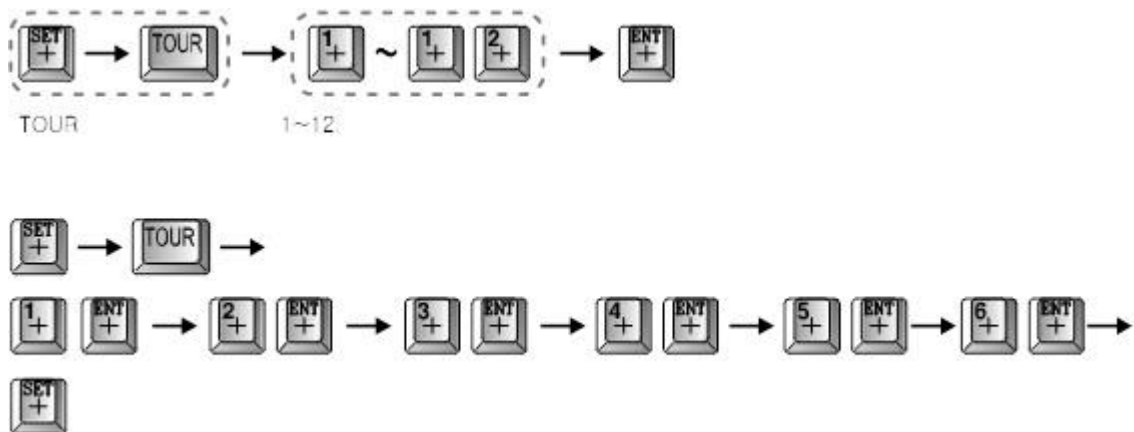


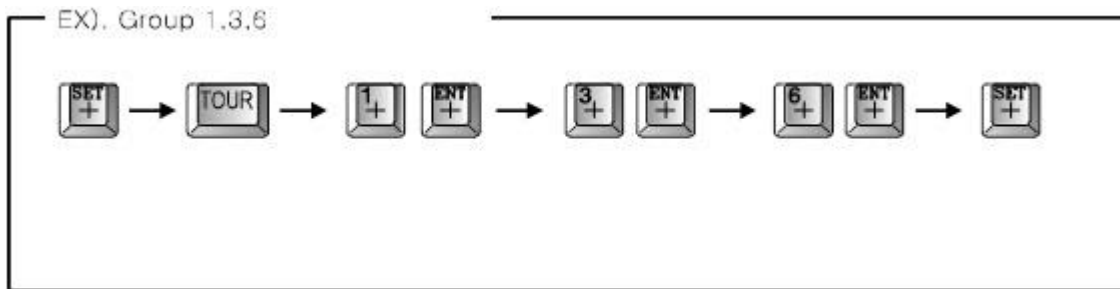
③ Group 停止

グループキーを押すかジョイスティックを動かす。

4. Tour 設定

① Tour 設定モード





② Tour 実行/停止



③ Tour 削除



5. Spiral Function

スパイラル方向に自動的に監視する機能です。

① Spiral 監視On



② 解除



* 26. Shortcut keyが “On”の時“67+PRESET key”で可能

6. PTZ Trace

200秒間のP/T/Z動作をMemoryして同じTraceで実行する機能です。

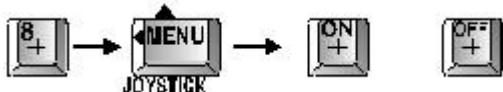
① Trace 実行/停止



・ 解除 :



② Trace 設定



③ Trace 削除




* 26. Shortcut keyが “On”の時“66+PRESET key”で可能

3.4.4. OSD メッセージの詳細説明

1. PRESET メッセージ

CAM-001 SAVE PRESET:001	CAM-001 PRESET:001	CAM-001 CLEAR PRESET:001
<p>PRESET 設定時表示されるメッセージとしてPRESET 1番が保存されたことを確認できます。</p>	<p>PRESET 1番に移動時表示される。</p>	<p>PRESET 1番を削除するときに表示されます。一回のコマンドですべてのPRESET DATAを "All CLEAR PRESET." というメッセージが表示されます。</p>

2. SWING メッセージ

CAM-001 [SWING] PRESET:001	 <p>SWING 実行時 実行中を示します。</p>
--	---

3. GROUP メッセージ

CAM-001 SET GP:01 P001,T001,S64,CNT01	CAM-001 SAVE GROUP:01	CAM-001 [GROUP:01] PRESET:001
<p>GROUP 設定時に表示されるメッセージです。 "GP:01"は1番GROUPを "P001"はPRESET番号1番, "T001"は滞在する時間1秒, "S64"は移動速度が64, "CNT01"は現在設定されている preset 個数です。</p>	<p>GROUP 設定完了時に表示されます。</p>	<p>GROUP 動作時現位置のPRESET 番号を表示します。</p>

4. TOUR メッセージ

The image shows three screenshots of the CAM-001 interface during TOUR operations. Each screenshot has a callout box explaining the message.

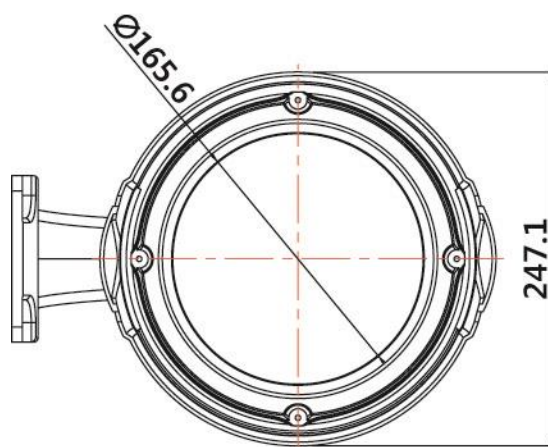
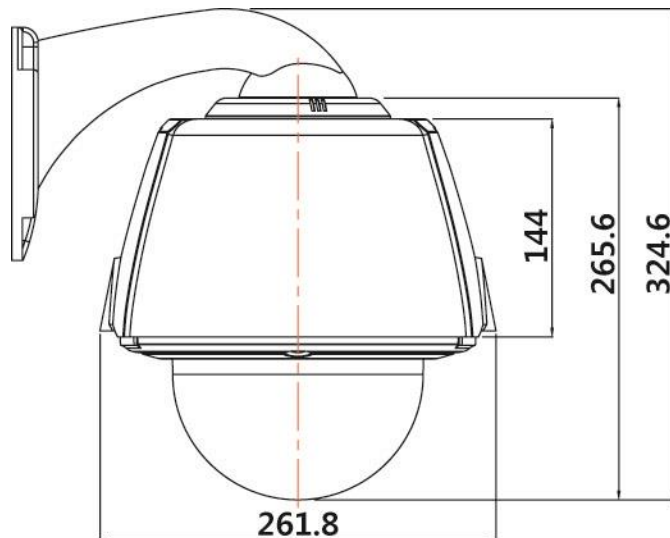
- Left screenshot:** Displays "CAM-001" at the top and "Set Tour GP:01" at the bottom. Callout: "Tour 設定時に表示されるメッセージです。"GP:01" は 1 番 GROUP を、1 番 GROUP が保存されたことを表示し
- Middle screenshot:** Displays "CAM-001" at the top, a "TOUR" icon in the top right, and "[TOUR&GP:01] PRESET:001" at the bottom. Callout: "Tour 実行時のメッセージです。GROUP 1番に保存されたPRESET 番号1番に移動することを表示しま
- Right screenshot:** Displays "CAM-001" at the top and "CLEAR TOUR&GROUP." at the bottom. Callout: "GROUPとTOURに保存された内容 が削除されたことを表示します。"

5. SPIRAL メッセージ

The image shows a screenshot of the CAM-001 interface during SPIRAL operation. A callout box points to the SPIRAL icon.

- Screenshot:** Displays "CAM-001" at the top, a "SPIRAL" icon in the top right, and "[RUN SPIRAL]" at the bottom.
- Callout:** "-RUN SPIRAL : SPIRAL 実行時に表示されるアイコンです。SPIRAL SEQUENCE CAMERAが上段に移動し回転し徐々に下に降りて監視エリア全体を立体的に監視する機能です。"

4. 製品寸法

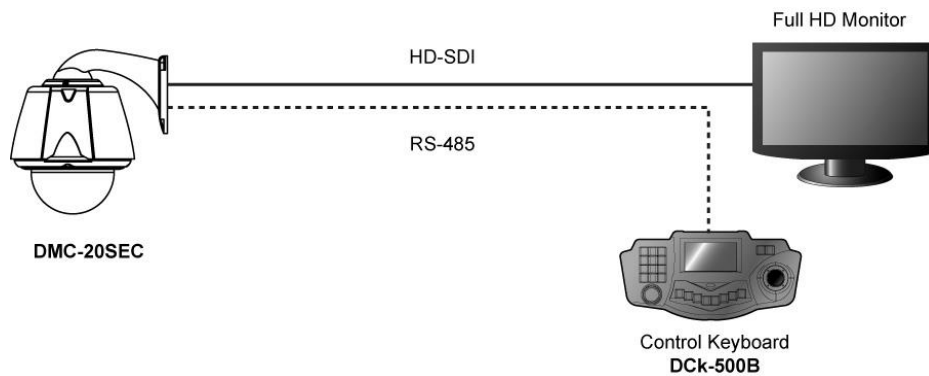


: mm

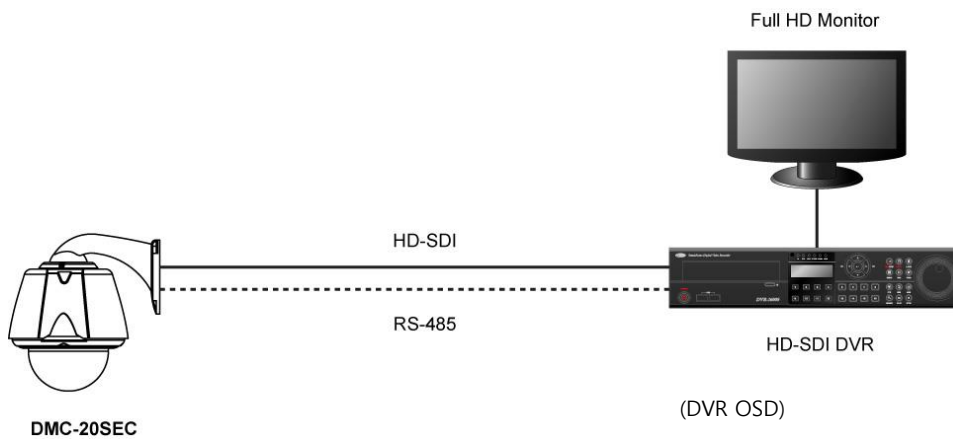
5. 系統図

■ 基本使用

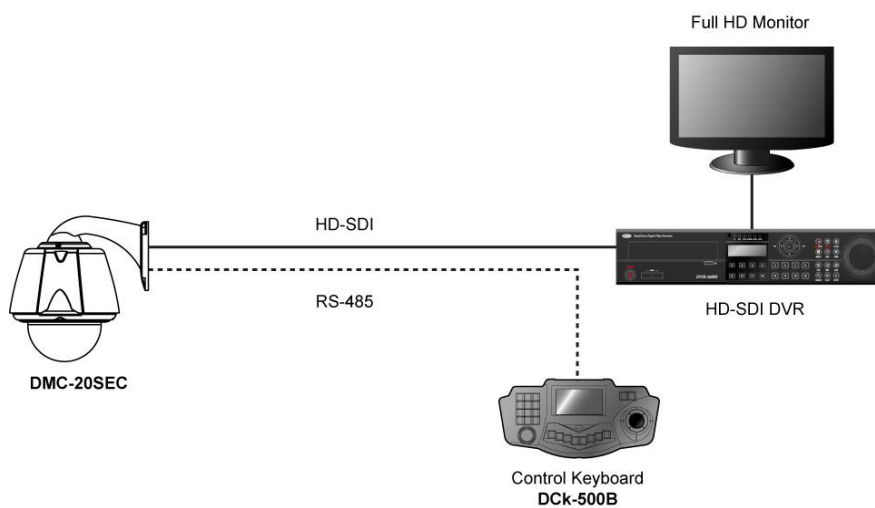
- カメラ + モニター + コントローラ



- カメラ + DVR + モニター

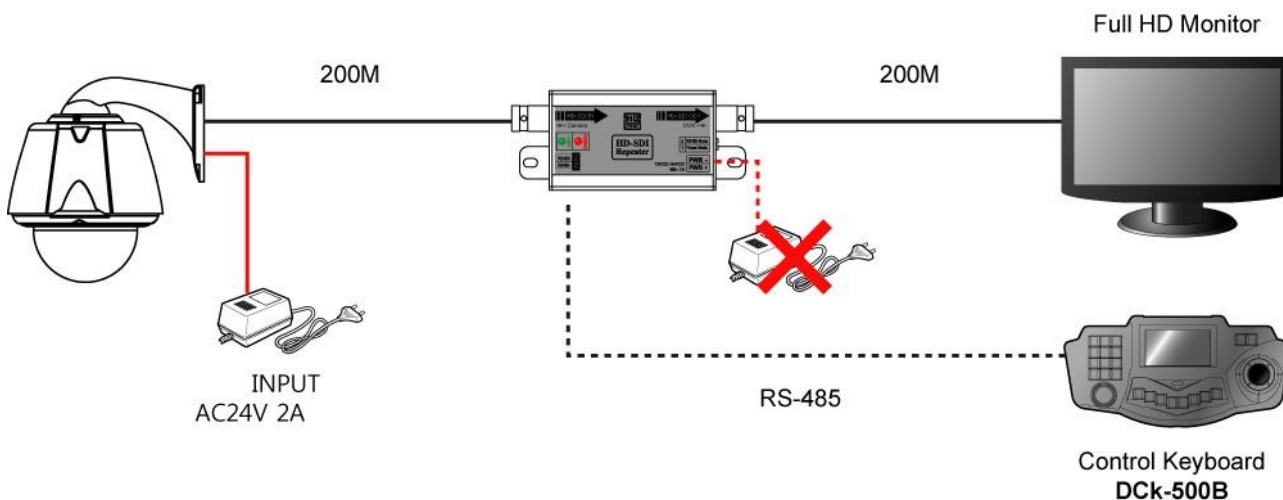


- カメラ + DVR + モニター + コントローラ

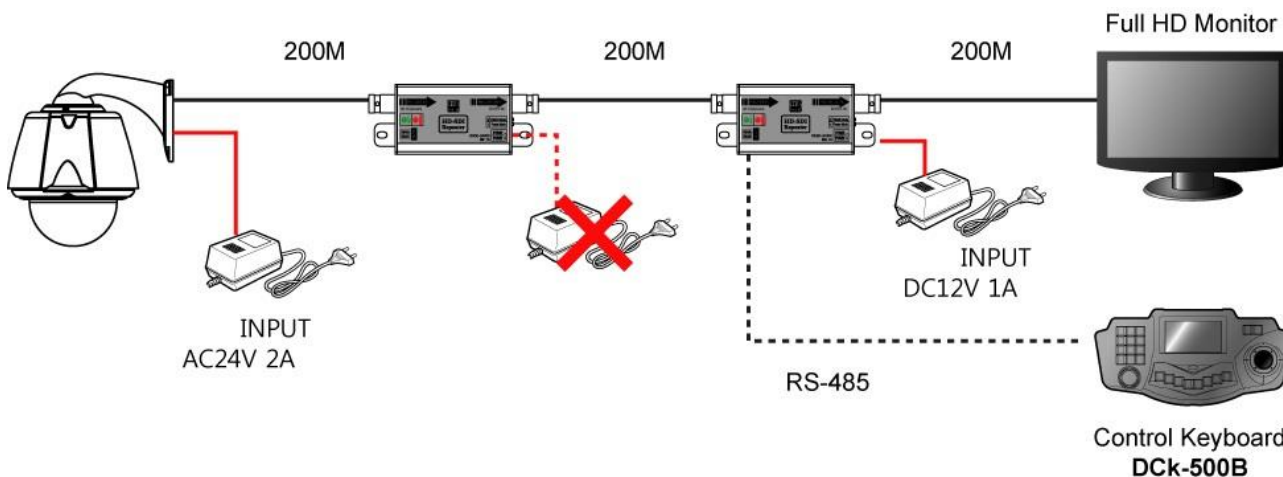


■ HD-SDI リピータ使用

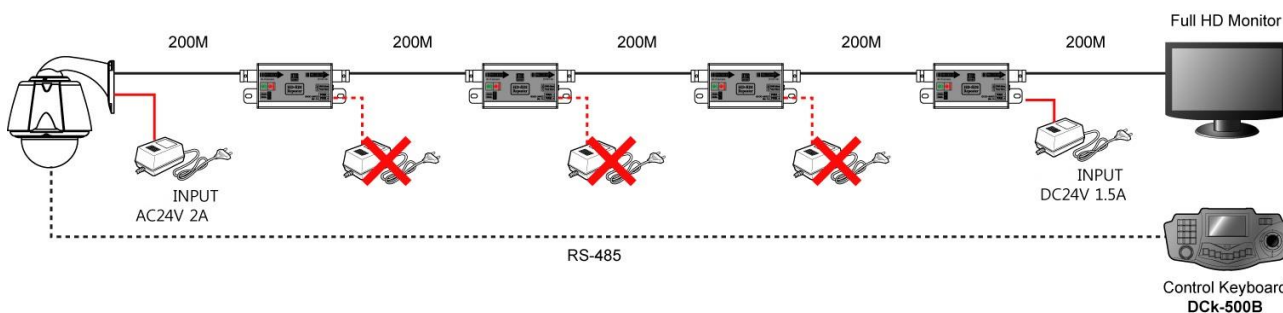
- リピータ1台使用時



- リピータ2台使用時



- リピータ4台使用時



6. 製品の仕様

Model	
Image sensor	1/3" 2Mega Panasonic CMOS
Scan mode	Progressive Scan
Number of active pixels	1944(H) × 1092 (V) = 2,122,848 (pixel)
Total number of pixels	2010(H) × 1108 (V) = 2,227,080 (pixel)
Minimum illumination	Color:1.5Lux@F1.6(50IRE), 0.02Lux (Sens-up 60X) B/W: 0.1Lux@F1.6(50IRE) , 0.0001Lux (Sens-up 60x)
Lens	4.45~89mm(20x), Digital Zoom(8x)
Angle of View	H:56.56°(Wide)~3.10°(Tele), V:43.32°(Wide)~2.34°(Tele)
Luminance S/N ratio	More than 50dB
Day & Night	Color / Auto / BW
Back Light	Off / HLC / BLC / WDR
Focus Control	Auto / Manual / Oneshot
Stabilizer	On /Off
White Balance	ATW/ AWC/ Manual/ Indoor/ Outdoor
Digital Noise Reduction	Off/Low/Middle/High(3D+2D)
Motion / Piracy Zones	1 / 8
Auto Flip / Mirror	Off / On
Dehumidification	Available
Alarm	4Input / 1Output
Pan & Tilt Angle	Pan 360° Endless / Tilt 92°
Pan Speed	Preset: 360° /sec Manual: 240°/sec
Remote Control	RS-485
Fan / Heater	Fan(2) / Heater(1)
Operating temp.	- 40° C to 50°C
Weight	About 2.2kg
Dimension	261.8(W)X324.6(H)mm
Power Supply	AC 24V
Power Consumption	Max. 36W (Using Pan&Heater)